助成金カレンダー2025（分野別）

子ども　福祉　環境　NGO　経済　人権　文化　まち　災害　いろいろ

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
	07-01	子ども	NPO法人アスクネット「出会いと挑戦」助成金	アスクネット	2025/6/2	2025/7/1	総額300万円、1件あたり最大100万円（2025年度：25万円、2026年度：75万円）	「出会いと挑戦」を広げ、共創社会を実現するため、愛知県で社会教育・まちづくり・子どもの健全育成に取り組む団体を支援。ブラッシュアップ研修と伴走支援あり	愛知県内で活動する非営利団体（法人格不問）、対象分野の実績があり、研修・支援に参加可能な団体	https://asknet.org/joseikin/
	10-06	子ども	生活と学習基金（神奈川県藤沢市限定）	公益推進協会	2025/8/1	2025/10/24	1件あたり上限20万円	誰もが将来に夢と希望を持てるよう、食事支援・居場所・学習支援・就労相談・外国人支援等を神奈川県藤沢市で行う非営利団体を支援。	神奈川県藤沢市で活動する非営利団体（法人格不問）、公開性のある団体	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	01-26	子ども	【休眠預金活用事業】「不登校支援に『サイエンス』を」～根拠に基づく『自分に合った支援』が受けられる環境を、全ての子どもに～	公益社団法人 子どもの発達科学研究所／READYFOR株式会社（資金提供：一般財団法人 日本民間公益活動連携機構（JANPIA））	2025/12/19	2026/1/26	総額：324,221,328円（1団体あたり年間約1,300万～1,560万円、助成期間総額約3,900万～4,680万円＋評価関連経費）	不登校の子ども一人ひとりの要因を科学的にアセスメントし、それに基づく個別支援を行う「根拠に基づく支援モデル」の構築を目的として、不登校支援団体に資金的・非資金的な伴走支援を行う。	NPO法人等の非営利法人で、不登校状態の小中学生への対面支援を2年以上行っている団体。アセスメントに基づく個別支援、専門研修受講、地域連携・支援ネットワーク構築、支援モデルの検証・構築に取り組む団体。	https://drive.google.com/file/d/1mQQdDA8M1qQxoHN9oOzg0PBwr6smx7NC/view
	02-02	子ども	双葉電子記念財団「青少年創造性開発育成事業」	公益財団法人 双葉電子記念財団		2025/2/4	最大50万円	青少年が自然科学に親しみ、「科学する心」を育てる活動を支援。 科学研究やものづくりを通じ、創造的思考力を養う先導的な教育活動を対象とする。 日本国内で実施され、財団の設立趣旨に合致する活動が助成対象。	青少年の創造的思考力育成を目指した教育活動。 自然科学・技術への理解を深め、将来的な発明や工夫につながる取り組み。 財団の設立趣旨に合致し、教育機関・団体等の研究者や教育担当者が責任者であるプロジェクト。	https://www.futaba-zaidan.org/business/creativity.html
	02-05	子ども	2025年度 Y's ファンド D&I 基金	公益財団法人 パブリックリソース財団	2025/2/14	2025/2/14	上限100万円/件	・高校生までの子どもたちを対象に、多様性やインクルーシブな視点を育む活動を支援 ・NPO法人・一般社団法人・社会福祉法人等の非営利団体 ・団体の所在地および活動拠点は日本国内 ・1年以上の通常事業実績が必要 ・任意団体も可。ただし営利・政治・宗教目的の団体は除外	諸謝金、旅費、人件費、車両・設備費、その他	https://www.public.or.jp/_files/ugd/9c85d7_0c388f161dff4d599e5c1ee4f66851b8.pdf
	02-06	子ども	大和証券グループ 子ども支援団体対象「NPO組織基盤助成 ボランティア推進プログラム」2025	ETIC.	2025/1/8	2025/2/20	総額10,000,000円 1件上限1,000,000円	子どもを取り巻く諸課題に取り組む非営利団体が、ボランティアとの協働体制を構築・改善し、持続的な子ども支援活動を行うことを支援。資金面とノウハウ面でサポートし、地域社会全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくりを推進。	・法人格を持つ日本国内の民間非営利団体（NPO法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人等） ・活動実績2年以上、年間予算規模500万円以上 ・本公募要項に同意する団体 ※非営利型財団法人、社団法人が対象。営利団体や要件未満の団体は条件次第で審査対象。	https://nbora.grant.etic.or.jp/
	02-10	子ども	こどもの未来創造基金「児童養護施設等助成金」	公益財団法人 こどもの未来創造基金		2025/2/28	最大100万円	児童養護施設等が、こどもたちの教育を充実させるために必要な設備購入や活動に要する費用を助成。 教育用機器や行事、研修など、将来の社会生活に有用な活動を支援することを目的	こども達の教育活動として実施される設備購入や活動費。 他の助成金や補助金から重複して支援を受けていない事業。	https://iffc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/12/%E5%8B%9F%E9%9B%86%E8%A6%81%E9%A0%852024.pdf
	03-02	子ども	令和7年度 伴走型就学・学習支援活動助成	公益財団法人 樫の芽会	2025/1/14	2025/3/7	1件あたり上限額：最大300万円	様々な困難を抱える子ども達に向けた、進学・卒業を支援するマンツーマンや少人数の学習支援活動を助成。助成金は、学習環境改善や意欲向上を目的とする活動資金として利用可能。既存活動の拡充、新規学習支援活動を開始する団体を支援対象とし、学習支援員の育成や教材開発も対象に含む。	日本国内で非営利活動を行う団体。高校・大学・専門学校等への進学や卒業を支援する活動を行っている、または拡充を計画している団体が対象。法人格の有無は問わないが、活動歴が必要。自治体等の委託事業に付随する形態での応募には事前確認が必要。電子申請システム「Graain」から応募することが必須。	https://www.kashinomekai.or.jp/assisting
	03-04	子ども	SoilxKobe	Soil	2025/2/4	2025/3/12	最高300万円（5団体）	社会課題解決のため「儲からないが意義のある」活動を支援、資金助成と実証実験の機会を提供	法人格不問、創業期の団体・個人、子育て・教育、防災・減災、就労支援、医療・健康・介護、環境保全・森林活用、多文化共生分野の活動	https://soil-foundation.org/programs/soil_x_kobe
	03-06	子ども	緑の募金助成 "都道府県緑推推薦事業"	公益社団法人 国土緑化推進機構		2025/3/15	上限200万円	小・中学生向けの「森の学び」(森林環境教育)のフィールドとなる「地域のシンボルとなる森づくり」及び教育・体験活動の実施を助成	NPO法人、自然学校、自治会等が単独または学校・自治体と連携して行う、森林整備・教育活動。継続的な維持管理が可能な計画を有する団体が対象	https://www.green.or.jp/bokin/cms/wp-content/uploads/kodomo-boshuukokuchi-r07.pdf
	03-07	子ども	サントリー"君は未知数"基金 2025	サントリー"君は未知数"基金	2025/1/20	2025/3/18	1件あたり上限1,000万円（総額6億円）	子ども・若者が自らの可能性に気づき、それを育むための機会や環境を広める活動を助成。NPOの成長・発展を支援し、地域や社会における10代の健全な育成とつながりの拡大を目指す。	年間予算1,000万円～2億円、有給職員1名以上の法人格を持つ民間非営利団体。10代の子ども・若者の可能性を広げる活動に取り組む団体。営利団体や個人は対象外。一般財団法人・社団法人は非営利型のみ。	https://www.suntory.co.jp/company/csr/kimi_wa_michisu/program.html
	03-14	子ども	2025年度JAPANこども基金	ジャパン・カインドネス協会	2025/2/1	2025/3/31	総額100万円（上限なし）	不登校児童生徒を支援する地域のNPO等の活動を資金面で支援	国・自治体・営利企業・宗教法人・個人を除く、子ども支援活動を行う非営利団体	https://www.jkkyoukai.com/childfund/
	03-23	子ども	ファミリーマート＆むすびえこども食堂助成 春募集-2025年度	全国こども食堂支援センター・むすびえ		2025/3/31	Aコース: 上限15万円 / Bコース: 上限10万円	こども食堂の食支援・居場所づくりを助成し、会場費・設備費・食材費などを支援	こども食堂を運営し、助成対象期間中に活動する団体（法人格の有無や活動年数は問わない）	https://musubie.org/news/11363/
	04-01	子ども	第４回「子どもまんぷく基金」	日本フィランソロピック財団	2025/2/20	2025/4/2	1件あたり最大300万円（総額1,000万円）	養育環境の理由で十分な食事が取れない子どもたちへの食事支援事業や、養護施設・団体への食事支援事業を助成	社団法人・財団法人（一般および公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含む）。活動実績2年以上の団体	https://np-foundation.or.jp/information/000261.html
	04-14	子ども	くら基金 若手研究者奨励助成	公益推進協会	2025/2/3	2025/4/18	最高100万円（9件程度）	若手研究者の国際的な研究活動を支援	日本国内の教育・研究機関に所属する研究者（45歳以下）、国際会議開催・海外調査研究・国際プロジェクト準備費用など	https://kosuikyo.com/
	04-19	子ども	生活学校助成 -2025年度	あしたの日本を創る協会		2025/4/30	最大11万円（生活学校6万円＋全国運動5万円）	地域の課題解決に取り組む団体を支援し、全国運動「食を通じた子どもの居場所づくり」への参加を促進	NPO法人、任意団体、地域住民組織などの非営利団体	http://www.ashita.or.jp/sg3.htm
	05-04	子ども	ツルハグループ「こども食堂ゆたかさ基金」2025年度夏期助成	ツルハHD / 認定NPO法人むすびえ	2025/4/18	2025/5/9	1団体あたり5万円（260団体程度）	ツルハの出店地域で子ども食堂を開催する団体に、開催費用を支援。食の支援・居場所づくりの活動を後押し。	過去に子ども食堂を開催した実績がある非営利団体。任意団体含む。法人格不問。	https://musubie.org/wp/wp-content/uploads/2025/01/2025_pring_saitakudantai.pdf
	05-08	子ども	2025年度「T＆D保険グループ学生応援基金～Try＆Discoverな人生に。～」	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/4/7	2025/5/20	最大240万円／件 × 5名（総額1,200万円）	病気や事故で親を亡くした学生が、安心して大学生活を送れるように支援する給付型奨学金	22歳未満の4年制大学学部生（夜間部・通信・留学生除く）、親を病気・事故等で亡くした者、世帯年収650万円未満	https://np-foundation.or.jp/information/000244.html
	05-13	子ども	浅井スクスク基金	公益推進協会	2025/4/7	2025/5/26	上限50万円（総額1,500万円）	子どもの貧困解決を目指し、生活困窮家庭の子どもへの継続的な支援（食事、生活、学習等）を行う非営利団体を助成	設立1年以上、子ども支援の実績があり、活動を公開している非営利法人による、日本国内での継続的支援事業（月1回以上）	https://kosuikyo.com/
	06-07	子ども	急増する「不登校・長期欠席の子どもたち」支援モデル形成事業（2025年度）	Kizuki/READYFOR 株式会社（資金分配団体）		2025/6/9	1団体あたり3,000～3,800万円程度	不登校・長期欠席の中高生に対する進路支援、学習支援、居場所提供等を通じて、個別の適性・特性に合った進路選択支援モデルの構築と普及を目指す。	NPO法人で、2年以上にわたり不登校生への支援（学習支援、就労支援、相談等）を行っている団体	https://drive.google.com/file/d/1c2bXePKxlS2AI0i_C2ZiFPdPlpp3GXyY/view
	06-08	子ども	ヨネックススポーツ振興財団 助成（後期）	ヨネックススポーツ振興財団		2025/6/10	上限100万円（ジュニア振興）／上限500万円（国際交流）	ジュニアスポーツの振興、健全なアスリート育成、国際交流による競技力向上	スポーツ振興を主目的とする非営利団体（NPO法人・社団法人・財団法人など）、バドミントン・テニス等の国際事業を実施する団体	https://www.yonexsports-f.or.jp/grant_application/
	06-10	子ども	2025年度 第25回ちゅうでん教育振興助成	ちゅうでん教育振興財団	2025/4/1	2025/6/13	10万～50万円／件（上限50万円）	小・中学校・特別支援学校での教育実践や教職員による研究会・セミナー等を助成	全国の小・中学校・特別支援学校および教職員の教育実践・研究活動	https://www.chuden-edu.or.jp/oubo/oubo1/oubo1.html
子ども	06-11	子ども	第5回「みらいの福祉施設建築プロジェクト」	日本財団	-	2025/6/13	事業費の80%以内（上限金額は事業規模に応じて適正に決定）	地域共生型の福祉施設の建築（新築、改修、外構工事）を支援。制度外の空間（カフェやギャラリー等）も含めて可。福祉と地域の新たな関係づくりを目指す。	社会福祉法人、NPO法人（特定非営利活動法人）、公益法人、非営利型一般社団・財団法人。※就労支援事業・乳児院・一部の児童養護施設などは対象外。	https://nippon-foundation.my.site.com/GrantPrograms/s/assistanceprogram/a0nIe000005kxO3/%E7%AC%AC5%E5%9B%9E-%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%B2%A1%E5%9B%A3-%E3%81%BF%E3%82%89%E3%81%84%E3%81%AE%E7%A6%8F%E7%A5%89%E6%96%BD%E8%A8%AD%E5%BB%BA%E7%AF%89%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%82%AF%E3%83%88
	06-14	子ども	子どもゆめ基金 "体験活動・読書活動"	国立青少年教育振興機構	2025/5/1	2025/6/17	最大300万円（規模による）	体験活動や読書活動を通じて子どもたちの健全な育成を促進する。自然体験、職業体験などの活動を支援する。	公益法人、特定非営利活動法人、その他法人格を有する団体（新規団体含む）	https://yumekikin.niye.go.jp/wp-content/uploads/2024/09/Recruitment_2025.pdf
	06-15	子ども	子ども文庫助成「子どもの本購入費助成」	公益財団法人 伊藤忠記念財団	2025/6/20	2025/6/20	一律 30万円	地域の子どもたちに本を届ける読書啓発活動を支援。1975年度より継続して助成。	子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会、子ども食堂（文庫併設）、ボランティア学習支援など	https://www.itc-zaidan.or.jp/pdf/support/2025/2025_kounyu.pdf
	06-26	子ども	2025年度第Ⅱ期 助成事業 プログラムB-2（スタートアップ助成）	公益財団法人 キューピーみらいたまご財団		2025/6/30	一律10万円	2024年6月以降に子ども食堂など食を通じた居場所づくり活動を始めた団体へのスタートアップ支援。食材費、家賃、人件費、備品費などに使用可。	2024年6月以降に活動を開始し、現在も活動中の団体（中間支援団体は除く）	https://www.kmtzaidan.or.jp/support/application_requirements/second_term.html
	07-10	子ども	新井孝行基金（2025年）	公益推進協会	2025/4/21	2025/7/16	医療施設あり：上限100万円、なし：上限50万円（総額500万円程度）	難病など長期療養が必要な子どもやきょうだい児への支援事業を助成	関東所在・設立1年以上の非営利法人による国内での支援事業（医療支援・心のケア等）	https://kosuikyo.com/助成金-2
	07-16	子ども	第3回「臼井伸二未来へつなぐ基金～子どもの居場所提供支援～」	日本フィランソロピック財団	2025/6/2	2025/7/22	1件上限200万円（総額850万円）	神奈川県横須賀市・藤沢市で、困難を抱える子ども・若者に居場所を提供する事業を助成	上記地域で2年以上活動実績がある非営利団体等が対象。居場所の提供を伴う支援事業	https://np-foundation.or.jp/information/000278.html
	07-19	子ども	赤い羽根福祉基金「盛和塾 手に職つけよう応援助成」	社会福祉法人 中央共同募金会	2025/4/1	2025/7/31	非公開（費用に応じて支援）	児童養護施設等を退所後、大学や専門学校で資格取得を目指す学生を対象に、備品、書籍、交通費等の学習費用を助成	①児童養護施設等に在籍していた人で現在退所している ②大学・専門学校に在学中の人（推薦が必要）	https://www.akaihane.or.jp/subsidies/sub-corp-prog/40231/
	07-20	子ども	2025年度 葉田財団 子ども未来事業	公益財団法人 葉田財団	2025/6/1	2025/7/31	総額1,500万円、1件あたり上限100万円	社会的養護を必要とする困難を抱えた子どもや発達障がいのある子どもたちの心身の成長と自立を支援し、健全な育成を図る優れた事業を助成	児童養護施設、社会的養護関連施設、児童福祉向上を目的とする公益法人・社会福祉法人・NPO法人	https://hadafoundation.com/promotion-services/
	07-22	子ども	第3回「子どもぬくもり基金」	日本フィランソロピック財団	2025/6/12	2025/7/31	総額800万円（上限200万円/件）	DV・虐待・性暴力などにより支援を必要とする子どもへのケア・居場所提供など国内事業を助成	活動実績2年以上の非営利団体（法人格の有無問わず、営利団体除く、日本国内に拠点あり）	https://np-foundation.or.jp/information/000287.html
	07-25	子ども	日本寄付財団 助成事業（一次募集・2025年度）	一般財団法人 日本寄付財団	—	2025/7/31	1団体上限400万円（1校上限80万円）／総額2,500万円	発展途上国の教育環境改善に取り組む団体への設備・事業支援	NPO法人・社団法人などの非営利法人、国・公共団体等	https://nippon-donation.org/projects/
	07-29	子ども	2025年度 tetote子ども助成制度	公益財団法人tetote教育財団	2025/7/1	2025/7/31	総額200万円（1件上限20万円）	子どもの居場所づくりを推進するため、子ども食堂、学習支援、体験活動等の運営費を助成	設立10年未満の法人格を有する非営利団体（NPO法人等）で、子ども支援事業を行う団体	https://tetote-kyoiku.com/subsid
	08-05	子ども	「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」第7回（2026年度）募集	ソニー音楽財団	2025/7/16	2025/8/17	1件あたり上限300万円	子どもたちが経済状況等に左右されず音楽芸術に触れ、感動する心を育む教育活動を支援	日本国内の18歳未満の子どもを対象に音楽教育を行う団体（法人格の有無不問）	https://www.smf.or.jp/kok
	08-10	子ども	日本国内で支援を必要とする子どもたちのための支援および困難を抱える妊産婦支援	公益財団法人ミダス財団	—	2025/8/29	1件あたり上限300万円、30件程度	日本国内の支援を必要とする子どもおよび妊産婦が、安定した環境で成長・生活できるようにする支援活動を助成。児童・青少年の健全育成を目的とする。	子どもや妊産婦の支援活動を行うNPO法人、任意団体、地域住民組織、その他の非営利法人等（子どもの体験活動提供団体も含む）	https://midas-foundation.org/grant-2025
	08-11	子ども	日本国内の子どもたちの食事支援に取り組む団体に対する助成	公益財団法人ミダス財団	—	2025/8/29	1件あたり上限300万円、30件程度	経済的理由などで十分な食事を得られない子どもに対し、食事の提供などの支援を行う団体を対象とし、児童・青少年の健全な育成に寄与することを目的とする。	子ども食堂や子ども宅食などの活動を行うNPO法人、任意団体、地域住民組織、その他の非営利法人等	https://midas-foundation.org/grant-2025
	08-16	子ども	社会課題の解決を目指す！「第28回 CSO フォーラム2025」	大阪NPOセンター	2025/7/16	2025/8/31	総額180万円（グランプリ：100万円、準グランプリ：50万円、ファイナリスト賞：10万円）	社会課題を解決する事業を募集し、優れた取り組みを表彰・応援する。個人・団体問わず、創業期・新規・継続事業が対象。受賞者には賞金と半年間の伴走サポートあり。	個人、法人格の有無を問わない団体。活動年数不問。社会課題の解決を目指す新規・創業・継続事業を行う者	https://osakanpo-center.com/support-service/cso-forum/
	09-01	子ども	2026年度重い病気を抱えるこどもの学び支援活動助成	ベネッセこども基金	2025/6/17	2025/9/1	総額1,000万円（上限200万円/件）	長期入院や療養中のこどもの学び支援（意欲向上、学びの体験、支援者育成、社会発信等）を行う非営利団体の活動を助成	NPO法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人等（法人格がなくても可。個人口座は不可）	https://benesse-kodomokikin.or.jp/subsidy
	09-04	子ども	子ども・地域おうえんファンド 第4回（2025年度）	公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	2025/6/30	2025/9/7	1件あたり200～300万円／年（最大3年間）	子どもの権利を保障し、子ども参加を推進する地域密着型活動（貧困、虐待、防災など）への助成	日本国内で1年以上の実績があるNPO法人、任意団体、非営利法人等（政治・宗教・営利目的の団体は除く）	https://savechildren.or.jp/japan/localnposupport/ouen/
	09-05	子ども	第2回「社会的養護下の子ども応援基金」	公益財団法人日本フィランソロピック財団	2025/7/22	2025/9/10	総額1,000万円（1件上限400万円）	社会的養護下の子どもたちに多様な体験機会を提供し、心の成長と体験格差の解消を目指す事業に助成	活動実績2年以上の非営利団体（法人格の有無不問）による体験学習、自然活動、文化・芸術・スポーツ体験など	https://np-foundation.or.jp/information/000289.html
	09-11	子ども	男女共同参画・少子化関連顕彰事業（2025年度）	公益財団法人 程ヶ谷基金	—	2025/9/30	上限60万円／件（10件程度）	若手研究者・団体による、ジェンダー研究や子育て支援活動等に対する顕彰	満45歳未満の研究者・学生・グループ。論文・活動部門あり	https://hodogaya-foundation.or.jp/equality/req/
	09-15	子ども	男女共同参画・少子化関連顕彰事業募集（2025年度）	公益社団法人 程ヶ谷基金	記載なし	2025/9/30	上限60万円（10名または団体程度）	男女共同参画社会の推進および少子化対策に取り組む若手研究者や団体を顕彰	満45歳未満の個人・学生・NPO・任意団体・非営利法人など（推薦書必須）	https://hodogaya-foundation.or.jp/equality/req/
	10-08	子ども	第2回「東海子どもワクワク基金」公募助成	日本フィランソロピック財団	2025/9/9	2025/10/29	総額 15,000,000円（1件あたり上限3,000,000円）	経済的な要因に左右されることなく、東海4県の子どもたちが体験を通じて心豊かに成長できるよう、感性を刺激する体験型催事を支援	東海4県に主たる事務所を持ち、活動実績2年以上の非営利団体（社団法人・財団法人・NPO法人・社会福祉法人等）。個人・任意団体は対象外	https://np-foundation.or.jp/information/000306.html
	10-15	子ども	2025年度「SMBCグループライジング基金」公募寄付	ETIC.（運営協力：NPO法人ETIC.、SMBCグループ）	2025/9/8	2025/10/31	総額2,200万円 【1年コース】最大300万円（4団体予定） 【3年コース】最大1,000万円（1団体予定）	貧困や格差の状態にある子どもやその家族を対象に、教育や挑戦の機会提供を通じて「貧困・格差の連鎖解消」に取り組む事業を支援	日本国内に主たる事務所を持つ法人格のある民間非営利団体（NPO法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人等）。年間予算規模1,500万円以上2億円以下、有給常勤スタッフ3名以上、設立から3年以上経過	https://smbcrising.etic.or.jp/2025bosyu
	11-04	子ども	ライフキッズスポーツクラブ助成（2026年度）	公益財団法人 ライフスポーツ財団	2025/10/1	2025/11/10	新規事業：20万円 継続事業：50万円	「子どもと親子のスポーツ活動」「地域の子どもスポーツ活動」「地域の子ども文化活動」を奨励し、経費の全額を助成	NPO法人・任意団体・地域住民組織・その他非営利法人で、3年以上の活動実績を有する団体。トップインストラクター資格保持者が2名以上所属する4人以上の組織団体	https://www.lsf.or.jp/josei/sports-club/
	11-05	子ども	ライフ親子グラウンド・ゴルフ大会（2026年度）	公益財団法人ライフスポーツ財団	-	2025/11/10	新規・継続事業ともに20万円	子どもと親子のスポーツ活動、地域の子どもスポーツ活動・文化活動を奨励するため、経費を全て助成	NPO法人・任意団体・地域住民組織などその他非営利法人。団体構成員4人以上、活動歴3年以上	https://www.lsf.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/08/26R8_LG%E4%BA%A4%E4%BB%98%E8%A6%8F%E7%A8%8B.pdf
	11-12	子ども	ソーシャルジャスティス活動助成金（2026年度）	公益財団法人 ウェスレー財団		2025/11/15	1件あたり上限100万円、経費の80%まで	日本国内における社会課題解決に寄与する活動を支援。児童・青少年の育成、社会福祉、国際相互理解、社会的弱者支援、女性のエンパワーメント、地域コミュニティ活性化などを対象	NPO法人、その他非営利法人で、対象分野で1年以上活動実績がある団体	https://wesley.or.jp/faq/#tab01-03
	11-13	子ども	第3回「子どもすこやか基金」助成	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/10/14	2025/11/17	助成総額：1,500万円 1件あたり上限：500万円	経済的困難を抱える家庭の子ども（主に乳幼児～小学生）の健康的な生活確保を目的に支援。 生活困窮状況におかれる子どもたちの緊急度の高いニーズに迅速に対応する事業を助成。	非営利団体（社団・財団法人、NPO法人、社会福祉法人、任意団体等） 日本国内に拠点があり、活動実績2年以上の団体。 主たる受益者が小学生以下の子どもを対象とする事業。	https://np-foundation.or.jp/information/000307.html
	11-15	子ども	2025年度 ちゅうでん教育振興助成（高等専門学校の部）	ちゅうでん教育振興財団	2025/4/1	2025/11/25	30万～100万円／件（上限100万円）	教育課題の解決や地域と連携した多様な分野にわたる実践・研究を支援	全国の高等専門学校の教職員個人またはグループによる実践・研究活動	https://www.chuden-edu.or.jp/oubo/oubo1/oubo2.html
	11-16	子ども	子どもゆめ基金 "体験活動・読書活動" 一次募集（2025年度）	独立行政法人 国立青少年教育振興機構	-	2025/11/26	1活動あたり：2万円～限度額 全国規模：最大600万円 都道府県規模：最大200万円 市区町村規模：最大100万円	子どもの体験・読書活動等を応援し、健全育成を推進。自然体験、科学体験、交流活動、社会奉仕体験、職場体験、読書活動など多様な活動を支援	NPO法人・任意団体・地域住民組織・その他非営利法人。法人格のない団体も申請可。活動対象は子ども。	https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/koufu/r07/index.html
	12-03	子ども	「感動体験支援基金」第4回（2025年度）	パブリックリソース財団	2025/11/6	2025/12/5	7,000万円／上限：1件200万円（通常枠）、100万円（スタートアップ枠）	経済的に困難な状況にある子どもたちへ"感動体験"を提供し、体験の格差を解消し将来の選択肢を広げる支援を行う。絆形成、興味関心の発見、世界観が変わる体験の3視点に基づき助成。	国内の子ども（18歳まで）を対象にした非営利団体（任意団体可）。通常枠＝活動3年以上、スタートアップ枠＝1～3年未満。対象活動は体験提供に伴う費用（食堂・フードバンク・奨学金など直接支援は対象外）	https://www.public.or.jp/project/f0166
	12-04	子ども	POSC 社会貢献活動支援のための助成（2026年度）	一般社団法人 パチンコ・パチスロ社会貢献機構	2025/11/4	2025/12/8	1件あたり最大150万円	パチンコ・パチスロ依存問題の予防・解決事業、子どもの健全育成に関わる居場所・学習支援・情操教育・安全環境整備などの活動を支援	NPO法人・任意団体・地域住民組織などその他非営利法人。個人単独は不可	https://posc.or.jp/subsidy/2025.html
	12-05	子ども	SoilxMUFG（2025年度）	Soil	2025/11/4	2025/12/10	助成総額：30,000,000円／上限：1件3,000,000円	社会課題解決に取り組む「儲からないけど意義のある」活動の支援。助成金提供に加え、事業立ち上げや人的ネットワークの提供なども支援。	対象分野に該当する個人・団体（法人格不問）。特に創業期で優れたアイデアや実績がある団体・個人。分野例：次世代育成・子ども支援、環境保全、金融経済教育、文化の保全と伝承、災害支援など	https://www.kyuden-mirai.or.jp/support/2026/boshu.html#bosyu
	12-12	子ども	026年度 環境分野の次世代育成支援活動への助成	公益財団法人九電みらい財団	2025/11/1	2025/12/21	助成総額：8,000,000円 1件あたり上限：1,000,000円（単年助成） 上限20万円のコースや複数年助成（最	・九州地域における高校生までの子どもを対象とした次世代育成活動 ・活動例： ① 山・川・海などの保全活動（植樹、間伐、清掃など） ② 自然の大切さを学ぶ活動（農業体験、森林散策、災害復旧など）	・設立後1年以上継続的に活動している団体 ・営利目的、学校授業・部活動、特定個人対象、政治・宗教関連活動は不可	

助成金カレンダー2025（分野別）

子ども | 福祉 | 環境 | NGO | 経済 | 人権 | 文化 | まち | 災害 | いろいろ

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
子ども	01-08	子ども	大和証券グループ 子ども支援団体対象「NPO組織基盤助成 ボランティア推進プログラム」2026	ETIC.	2025/12/3	2026/1/8	1件上限100万円	子どもの支援に取り組む民間非営利団体が、ボランティアとの協働体制を整備し、活動の質向上を図る取り組みを助成	国内の非営利団体（活動実績2年以上、年間予算500万～5,000万、ボランティア5名以上等）※営利不可	https://nbora.grant.etic.or.jp/
	01-09	子ども	NPO組織基盤助成 ボランティア推進プログラム 2026	NPO法人エティック（パートナー：株式会社大和証券グループ本社）	2025/12/3	2026/1/8	1団体あたり100万円（最大10団体）	子どもの支援に取り組む民間非営利団体を対象に、ボランティアが円滑に参画できる体制・仕組み・文化づくりを支援し、ボランティアとのより良い協働を推進することを目的とする。	日本国内で活動する法人格を有する民間非営利団体で、子ども支援に継続的に取り組み、活動実績2年以上、年間予算規模500万～5000万円、継続的に活動するボランティア5名以上を有し、所定の研修プログラム全日程に参加できる団体。	https://nbora.grant.etic.or.jp/
	01-16	子ども	公益信託今井記念海外協力基金2026年度助成	アジア・コミュニティ・センター21（ACC21）	2025/11/1	2026/1/15	助成総額：6,500,000円／上限：1件1,000,000円	教育・人材育成、保健衛生、医療などを通じ、経済的困窮や困難な状況にある子どもや地域住民を支援する海外協力事業	助成対象国における援助事業を主目的とし、活動実績2年以上で、前年度・前々年度の総収入額が3,000万円未満の国内団体	http://imai-kikin.com/
	01-18	子ども	カゴメみらいやさい財団助成（2026年度）	一般財団法人 カゴメみらいやさい財団	2025/12/3	2026/1/16	継続応援：30～50万円／スタートアップ：上限10万円	子どもの貧困や孤食といった社会課題に対し、「こども食堂」活動を支援。食を通じた地域の共助と子どもの健全な成長を促進する活動を対象。農業体験や地元野菜の活用など「やさい」を身近に感じられる工夫を歓迎。	無料・低額で食事提供するこども食堂団体（法人格不問）。継続実施団体／新規開始団体。野菜を使った体験・食堂運営を重視。過去の助成採択団体は対象外。	https://kagome-miraiyasai.or.jp/support/
	02-14	子ども	KARADAKARA（カラダカラ）助成プログラム	日本NPOセンター	2025/11/23	2026/2/6	1件上限500万円	スポーツをする子ども（特に女子）を支援し、心身の成長と健康的な生活を促進する地域プロジェクトを助成。東京都内で実施される活動が対象。A～Dの4種の活動モデルあり。	主たる事務所が東京都にある民間非営利団体等。スポーツ体験提供、インクルーシブ活動、スポーツハラスメント防止研修など。	https://www.giants.jp/sp/karadakara/grant.html
	02-18	子ども	子どもシェルター新設事業 第2フェーズ«休眠預金等活用事業 25年度通常枠»	公益財団法人 パブリックリソース財団	2025/12/26	2026/2/16	1件あたり上限2,000万円（助成金総額8,000万円）	虐待や複雑な家庭環境等により居場所を失った主に10代後半の子ども・若者を支援するため、全国で子どもシェルターの新設を促進し、資金支援と非資金的支援を通じて運営基盤の構築・強化を図る。	子どもシェルターが不足している地域で、主に10代後半の子ども・若者を対象とした子どもシェルターの立ち上げを目指す団体・準備会、または休止中のシェルター再開を目指す団体（法人格不問、日本国内で活動）	https://www.public.or.jp/project/f1020
	11-25	子ども、NGO	ひろしま・祈りの石国際教育交流財団 助成（2025年度）	一般財団法人 ひろしま・祈りの石国際教育交流財団	2025/10/01（申請書請求開始）	2025/11/30	国内・海外とも上限150万円 事業総費用の85%まで助成（自己資金15%以上必要、海外は15%条項適用なし）	途上国等の子ども達の教育環境整備を支援。事業完遂後も継続して支援が予定される事業が対象。	設立3年以上の非営利団体（国内・海外団体）。国内団体は年間事業費2,000万円未満、海外団体は10万米ドル未満。事業計画が明確で、顔の見える活動であること。	http://www.peace-stone.org/j-Guideline2025.pdf
	通年	子ども、NGO	海外の事業（海外における人道活動や人材育成事業）	日本財団	通年受付	通年受付	金額明示なし（事業内容に応じ決定）	海外での人道支援・人材育成事業、「人間の安全保障」「世界の絆」に資する公益事業を支援	国内外の公益法人、非営利法人等（NPO法人、その他非営利法人）	https://www.nippon-foundation.or.jp/grant_application/programs/overseas
	07-04	子ども、経済	子ども育成支援事業（2025年度）	読売光と愛の事業団	-	2025/7/4	1団体50万円（総額700万円）	貧困や困難を抱える子どもの健全育成支援活動	過去3年以上子ども支援活動を継続している非営利団体（法人格不問、直近2年助成受給なし）	https://www.yomiuri-hikari.or.jp/863a36b622d352e885d96f74d2de8a62.pdf
	11-14	子ども、経済	第3回「子どもすこやか基金」助成	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/10/14	2025/11/17	1団体あたり50万円～上限500万円（助成総額：約1,500万円、採択3～8件予定）	経済的困窮状況にある家庭の乳幼児～小学生の子どもたちへ、健康的な生活を確保するための支援を届ける事業を支援。生活困窮の子どもに対し迅速かつ効果的に支援を行う団体を助成。	日本国内で実施する、乳幼児から小学生を主たる対象とする支援事業を行うNPO、公益法人、その他非営利団体等	https://www.philanthropy.or.jp/
	01-03	子ども、人権	真如苑「自立援助ホーム支援助成」-2025年度	真如苑	2025/1/24	2025/1/31	1ホーム上限50万円、総額900万円	自立援助ホームの運営や入所児の自立支援、職員研修、設備改修などの事業を助成	児童福祉法に基づく自立援助ホーム、または協議会。過去3年連続で助成を受けた団体は対象外	https://kobo.shinnyo-en.or.jp/wp-content/uploads/2024/12/%E2%91%A3%E3%80%90%E7%9C%9F%E5%A6%82%E8%8B%91%E8%87%AA%E7%AB%8B%E6%8F%B4%E5%8A%A9%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0%E5%8A%A9%E6%88%90%E3%80%91%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%852025_1208.pdf
	05-20	子ども、福祉	森村豊明会 助成金（2025年度）	公益財団法人 森村豊明会	前期：2025/05/01 後期：2025/10/01	2025/5/30	100万円以上、総額約1億6千万円	教育、福祉、芸術、科学など多分野の公益活動支援。雇用・子育て支援等の実効性ある非営利活動を対象	NPO法人、個人、任意団体、地域住民組織、非営利法人（内部管理体制が整った団体）	https://ohmi-net.com/jyoseiinfo/2025jyosei-15/
	05-23	子ども、福祉	ピンクリボン啓発活動助成金	J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動)	2025/5/31	2025/5/31	1団体5万円	乳がん啓発活動を行う非営利団体・患者会への支援。ピンクリボン運動の認知度向上を目指す啓発活動を支援。	設立から1年以上経過した非営利団体・患者会（企業や個人は対象外）。2025年6月から2026年5月末までの啓発活動実施予定の団体。	https://www.j-posh.com/activity/assistance/
	07-09	子ども、福祉	2025年大塚商会ハートフル基金 困難な状況にある子どもたちをサポートする事業	大塚商会	2025/6/9	2025/7/11	総額300万円、1件あたり上限50万円	困難な状況にある子どもたちを支援する非営利団体の活動を助成。行政支援を受けていない事業が対象。	募集地域に所在し活動する3年以上の実績ある非営利団体（法人格不問、情報発信必須、推薦人必要）	https://www.otsuka-shokai.co.jp/corporate/csr/news/2025/250609.html
	07-24	子ども、福祉	2025年度葉田財団子ども未来助成事業	葉田財団	2025/6/1	2025/7/31	最大100万円／件、総額1,500万円	社会的養護が必要な子どもや発達障がい児の成長と自立支援を行う事業を助成	社会的養護関連施設、児童福祉向上を目的とする公益法人・社会福祉法人・NPO法人	http://hadafoundation.com/promotion-services/
	10-12	子ども、福祉	026年度 アジア生協協力基金	生協総合研究所	2025/8/1	2025/10/31	総額700万円、1件あたり上限100万円	アジア地域における協同の力による社会的・経済的課題解決を目的とし、社会的に脆弱な人々を対象とした協同・自立支援事業に助成	日本国内に拠点を有し、実施地に現地協力組織を持つNPO等（収入1億円未満、活動実績2年以上）	https://ccij.jp/jyosei/kikinkoubo250710_01.html
	01-19	子ども、福祉	2025年度助成事業 こども食堂継続応援コース・こども食堂スタートアップ応援コース	一般財団法人カゴメみらいやさい財団 / 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ	2025/12/3	2026/1/16	継続応援：30～50万円／56団体程度、スタートアップ：上限10万円／20団体程度	子ども食堂の継続・新規開設支援。食事提供活動を行う団体を助成	無料/低額で食事提供する子ども食堂。法人問わず。宗教・政治・営利団体は対象外。団体口座・会計管理・誓約書提出必須	https://www.ifc.jp/info/josei/entry-5678.html
	01-23	子ども、福祉	令和7年度WAM助成（補正予算事業）	独立行政法人 福祉医療機構	2025/12/22	2026/1/21	地域連携活動支援事業：50万円～700万円／全国的・広域的ネットワーク活動支援事業：50万円～2,000万円（助成金総額4億円、1件上限2,000万円）	物価高騰の影響により一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者、生活困窮家庭のこども等への支援活動を行う民間団体を支援し、社会的なつながりの構築・維持を図ることを目的とする。	社会福祉法人、医療法人、公益法人、NPO法人、非営利型一般法人等の非営利団体が実施する、生活困窮者・ひきこもり・困窮家庭のこどもへの相談支援、居住・就労・食料・学習支援、見守り支援、及び支援団体への中間支援事業。	https://www.wam.go.jp/hp/cat/wamjosei/
	01-25	子ども、福祉	子どもの発達科学研究所／READYFOR 休眠預金活用事業「不登校支援に『サイエンス』を」～根拠に基づく「自分に合った支援」が受けられる環境を、全ての子どもに～	公益社団法人 子どもの発達科学研究所／READYFOR株式会社	2025/12/19	2026/1/26	助成金総額：324,221,328円（年間1,300万～1,560万円程度／助成期間総額3,900万～4,680万円程度、5～6団体採択）	不登校・長期欠席の子ども一人ひとりの主因を科学的にアセスメントし、根拠に基づく個別支援を行う「不登校支援モデル」の構築を目的として、不登校支援団体に対し資金的支援および研修・ツール提供等の伴走支援を行う。	NPO法人等の非営利法人で、2年以上にわたり不登校状態の小中学生への対面支援を行っている団体。アセスメントに基づく個別支援、専門研修の受講、地域連携ネットワーク構築、支援モデルの検証・評価等に取り組む活動。	https://readyfor.jp/projects
	02-17	子ども、福祉	Y's×SDGs Youth Action	日本YMCA同盟（主催：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・西日本区、公益財団法人日本YMCA同盟）	2025/11/15	2026/2/10	総額2,000,000円（1件あたり上限200,000円）	各地域のSDGs課題にユース世代が気づき・考え・解決に向けて行動する取組を支援し、地域の未来を担うチェンジエージェントを育成	高校生～35歳のユース3名以上による任意チーム。ユース主体の企画であること。企画プレゼン大会・活動報告会へ参加必須。YMCA・ワイズメンズクラブ関係者と協働できること	https://sites.google.com/japanymca.org/youth-action2022
	02-11	子ども、文化	お金をまわそう基金助成事業（第10期1回目）	お金をまわそう基金	2025/1/20	2025/2/28	上限額なし	非営利団体が行う社会課題解決の非営利事業・公益事業に助成。寄付を募る支援者開拓型助成を通じて、事業継続可能性を高める。子ども、スポーツ、文化・伝統技術、地域経済・地域社会の4分野を対象。	法人格を持つ非営利団体が行う非営利活動・公益事業（一般社団法人は監事設置・理事会開催必須）。団体として決算経験があり、必要書類を提出可能な団体。申請事業の実施に必要な経費が対象。	http://okane-kikin.org/
	08-09	子ども、文化	家庭・地域教育助成（2025年度）	公益財団法人 前川財団	2025/8/1	2025/8/27	1件あたり上限100万円（総額2,600万円）	家庭・地域社会での教育、伝統的・文化的教育の研究や、子育て・教育環境に関する実践活動を行う個人・団体への助成。研究者・非営利団体等を対象。	大学・短大・高専所属の研究者（大学院生含む）、NPO法人、任意団体、地域住民組織などの非営利活動団体	https://www.mayekawafoundation.org/images/2022/03/yoko_2025.pdf
	11-28	子ども、文化	公益財団法人みらいRITA 第9回助成金募集	みらいRITA	2025/11/5	2025/11/30	200万円／上限：1件50万円	SDGsを発展させ、「サステナビリティ×ウェルビーイング×未来創造性」をテーマにゲーム・アート・ワークショップ・メディア作品の4部門で募集。ウェルビーイングを軸に学び・表現・体験・物語を創出し、社会の意識変容と未来志向の行動を促す企画を支援。	主体が30代以下の若者である個人（中学～大学・大学院）や任意団体、NPO法人等の非営利団体。4部門（ゲーム／アート／ワークショップ／ストーリーテリング）に該当する企画。	https://mirairita.org/program/index.html
	02-12	子ども、まち	第3回 子どもを未来につなげる奨学助成プログラム	デロイトトーマツウェルビーイング財団	2025/1/29	2025/2/28	総額1,000万円（1件あたり最大150万円）	生活困難を抱える子どもたちの「食べる」と「学ぶ」を支援するため、こども食堂や無料塾を運営する団体を助成。能登半島地震の被災地支援枠あり。	全国のこども食堂、無料塾、能登半島地震被災地のNPO・NGO等（法人格必須）	http://https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/dtwb/live-well-private-education-fund-3.html
	05-02	子ども、まち	野村グループ基金　みらい助成プログラム	パブリックリソース財団	2025/3/17	2025/5/9	最大600万円（最長2年・8団体	社会課題の解決と価値創造を目指す新規・社会的インパクトのある事業を資金支援。教育・福祉、環境、文化芸術の分野での活動を対象	NPO法人、非営利型一般社団法人、社会福祉法人、公益法人、森林組合など（3年以上の活動実績が必要）	https://www.public.or.jp/project/f0176
	10-10	子ども、まち	2026年度　広域安全事業助成	日工組社会安全研究財団	2025/8/1	2025/10/31	上限200万円／件	犯罪予防、非行防止、被害者支援等を通じ、安全・安心な社会づくりを目指す活動を支援	複数都道府県または国際間で実施されるプロジェクトを行う、法人格または体制を有する団体（実績要件あり）	https://www.syaanken.or.jp/?p=14196
	11-03	子ども、まち	赤い羽根福祉基金 篠原欣子記念財団 こども食堂応援プログラム-2025年度	社会福祉法人 中央共同募金会		2025/11/7	総額：1,024万円 1団体上限：50万円	こども食堂における臨時的支援（イベント開催、大型備品導入、ネットワーク拡大・啓発活動など）	設立・立ち上げのNPO法人・任意団体・その他非営利法人で、対象府県に所在し、活動実績6ヶ月以上の団体	https://www.akaihane.or.jp/wp/wp-content/uploads/Guidelines-R7KodomoSyokudo.pdf
	06-12	子ども、まち、福祉	第41回（2025年度）マツダ財団研究助成 ー青少年健全育成関係ー	公益財団法人マツダ財団	2025/4/14	2025/6/15	総額400万円、1件あたり上限100万円。青少年の健全育成に資する教育現場や市民活動の活性化を目的とした研究	青少年の健全育成に資する教育現場や市民活動の活性化を目的とした研究（例：ボランティア育成、若者の居場所づくり、地域連帯、自然とのふれあい、国際交流、科学体験など）を助成	国内の大学・NPO等に所属する研究者や研究グループ（若手研究者を歓迎）	https://mzaidan.mazda.co.jp/bosyu/human_serach/index.html
	03-17	子ども、福祉	ドコモ市民活動団体助成事業	特定非営利活動法人モバイル・コミュニケーション・ファンド	2025/2/18	2025/3/31		地域に密着した市民活動団体への活動資金助成	社会福祉、教育、環境保全、IT推進などの分野で活動する市民活動団体	https://www.mcfund.or.jp/
	05-06	子ども、福祉	子どもたちの環境学習活動に対する助成事業(2025年度)	高原環境財団		2025/5/12	最大50万円	小学生以下の子供を対象に、緑化や自然体験などの環境保全に関する体験・学習活動を支援	日本国内の保育園、幼稚園、小学校、およびNPO法人等の地域活動団体 (都市部またはその周辺地域の居住者が主な対象)	https://takahara-env.or.jp/subsidy/study_kids/
	05-24	子ども、福祉	白珪社 助成金（2025年度）	一般社団法人 白珪社	前期：2025/04/01 後期：2025/10/01	2025/5/31	上限：1件あたり100万円	青少年の健全育成、精神教育の普及、その他公益に資する活動への助成。寄付者は元綜合警備保障株式会社CEO。	1年以上の実績があるNPO法人や非営利法人。企業は対象外。	https://hakukeisya.or.jp/guideline/
	03-24	子ども、福祉	住民寄り添い型伴走支援の社会資源開発モデル事業	ホームスタート・ジャパン	2025/4/1	2026/3/20	1件あたり上限40万円	地域に「ホームスタート」スキームを新設する団体に対し、住民寄り添い型訪問支援の普及と児童虐待予防を目的としたスタートアップ支援を行う。	子育て支援経験3年以上の非営利団体で、地域の孤立家庭に対応する意思と体制があり、信頼の厚い人材を有する団体	https://www.homestartjapan.org/news/2025shinkijosei.html
	05-19	環境、子ども	2025年度 未来につなぐふるさと基金	公益財団法人パブリックリソース財団	2025/4/18	2025/5/30	1件あたり上限100万円／年、助成期間最大3年（総額300万円）	生物多様性を守るための調査、管理保全計画策定、保全活動、人材育成、モニタリング活動等を支援。	日本国内拠点で3年以上の事業実績がある非営利団体。営利企業、個人、宗教法人、自治体等は対象外。	https://www.public.or.jp/project/f0104
	08-07	環境、子ども	2025年度瀬戸内オリーブ基金 ゆたかなふるさと助成（単年度）	瀬戸内オリーブ基金	2025/6/30	2025/8/22	1件あたり上限100万円（総額500万円）	瀬戸内海エリアの自然を子どもたちに残すため、環境保全活動・環境教育活動を行う団体に助成。地域の自然・文化の継承を目的とする。	瀬戸内海エリア（愛媛・香川・徳島・大分・福岡・山口（一部）・広島・岡山・兵庫・大阪・和歌山等）で活動する環境保全・環境教育団体	https://www.olive-foundation.org/news/activity-418/
	01-17	環境、子ども	ノエビアグリーン財団 2025年度助成事業【団体】	公益財団法人ノエビアグリーン財団	2025/12/1	2026/1/15	1件あたり上限300万円	児童・青少年の健全育成、スポーツ振興、自然/科学体験、障がい児支援、施設児童支援等の体験活動を助成	0歳～高校生世代が対象の活動。非営利団体/NPO/公益法人/一般社団非営利型/任意団体等。設立3年以上（任意団体含む）。１団体１事業・助成回数３回まで	https://www.noevirgreen.or.jp/grants/organization/

子ども | 福祉 | 環境 | NGO | 経済 | 人権 | 文化 | まち | 災害 | いろいろ

助成金カレンダー2025（分野別）

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
	07-5	福祉	第一三共「思いをつなぐ」次世代応援プログラム（2025年度）	公益財団法人 日本フィランソロピー協会	記載なし（※公表日等で代替可）	2025/7/4	1件あたり上限100万円（10万円～99万円）	がんおよび難病患者団体の次世代支援・QOL向上・持続可能性の強化	法人格があり、3年以上の活動実績を持つ日本国内のがん・難病患者団体／次世代育成、療養支援、就学・就労支援事業	https://www.philanthropy.or.jp/ds/2025/
	07-11	福祉	特定活動助成 2025	公益財団法人ユニベール財団	記載なし	2025/7/18	年間上限50万円（内容により査定）	傾聴ボランティアによる心のケア活動を支援。被災者支援や現代社会の孤立問題等に対応する団体を対象とした助成。	心のケアのための傾聴活動を行い、①地元社協の推薦がある、②1年以上の活動実績がある団体。	https://www.univers.or.jp/
	07-12	福祉	特定活動助成 2025	公益財団法人ユニベール財団	非公開	2025/7/18	年50万円（上限、査定あり）	自然災害被災者の心のケア、孤立する高齢者・引きこもり・育児介護の困難な人々に寄り添う傾聴ボランティア活動を支援。	心のケアのための傾聴ボランティア活動を1年以上行い、地元社会福祉協議会の推薦を得た団体。	https://www.univers.or.jp/index.php?civilactgrant#navigator
	07-27	福祉	NHK障害福祉賞（第60回）	NHK厚生文化事業団	—	2025/7/31	最優秀50万円、優秀20万円、佳作5万円 ほか	障害者やその支援者による体験作文を顕彰。作品集発行や番組紹介あり。	障害のある方、またはその支援者（個人）	https://npwo.or.jp/info/31804
	08-02	福祉	団体助成事業	公益財団法人 鳳信会	2025/7/1	2025/8/4	科学・教育・福祉・医療・文化芸術等、公益に資する活動に対し、会議・出版・事業活動・展示・備品等の多様な形態で助成を行う。継続助成なし。教育、福祉、保健医療、スポーツ、文化芸術などの分野で公益性のある活動を行う団体。応募条件あり（要募集要項確認）。	科学・教育・福祉・医療・文化芸術等、公益に資する活動に対し、会議・出版・事業活動・展示・備品等の多様な形態で助成を行う。継続助成なし。	教育、福祉、保健医療、スポーツ、文化芸術などの分野で公益性のある活動を行う団体。応募条件あり（要募集要項確認）。	https://houshin-kai.or.jp/offering/
	08-04	福祉	洲崎福祉財団 一般助成（2025年度）	公益財団法人 洲崎福祉財団	2025/7/1	2025/8/16	上限：車両400万、備品200万等	障害児・者の福祉向上を目的とした支援（設備・工事等）	西日本または首都圏のNPO法人など（3年以上の実績）	https://swf.or.jp/support1/
	08-06	福祉	第4回「樋口恵子賞」	NPO法人 高齢社会をよくする女性の会	—	2025/8/20	総額120万円（個人30万円・団体50万円）	高齢社会に貢献する個人・団体を表彰。世代間交流、介護、地域おこしなど多様な活動を対象に、地道な活動の発掘も重視。	個人、NPO法人、任意団体、地域住民組織、その他非営利法人。日本国内で高齢社会の創造と次世代支援に取り組む者。	https://wabas.sakura.ne.jp/event/image/20250820.pdf
	09-08	福祉	025年度 障害者支援団体への助成のご案内	タチバナ財団	2025/8/1	2025/9/25	総額600万円、1件あたり上限30万円	障がい者の社会参加・自立・福祉向上に寄与する活動（展覧会等、啓発活動、施設・備品整備など）を助成	一都十県で活動し、3年以上の実績がある障がい者支援の非営利団体	https://www.t-group.co.jp/zaidan/
	09-16	福祉	医療貢献活動助成（2025年度）	公益財団法人 テルモ生命科学振興財団	–	2025/9/30	1件あたり100万円（15件程度）	国内外における疾病・医療の普及啓発や医療・保健水準向上活動への助成	NPO法人・社団法人・財団法人（前年度採択法人は不可）	https://www.terumozaidan.or.jp/support/doc/medicine_domestic/pdf_requirements_2025.pdf
	10-02	福祉	齋藤茂昭記念財団 助成事業（2025年度）	公益財団法人 齋藤茂昭記念財団	2025/8/1	2025/10/15	上限100万円（総額400万円）	障害者・LGBTQ等社会的マイノリティのQOL向上、医薬・ヘルスケア分野の活動支援	日本国内で非営利活動を行う個人・団体（法人格不問。前年助成採択者は不可）	https://www.saito-foundation.jp/pdf/2025年度助成事業募集要項.pdf
	11-19	福祉	2026年度 金融相談等活動助成	公益財団法人 ゆうちょ財団	2025/10/1	2025/11/28	助成総額：1,300万円 1件あたり上限60万円（1活動あたり上限12万円、最大5イベントまで）	高齢者、大規模災害の被災者、障がいのある人等を対象に、金融相談・金融教育等を実施する非収益活動を支援。金融相談会、相談員育成、金融知識普及、トラブル未然防止、教材作成など、地域における金融リテラシー向上を目的とする。	NPO法人、任意団体などの非営利団体（営利団体を除く）。2026年4月1日～2027年3月31日に実施する活動が対象。1団体につき1活動まで。	https://www.yu-cho-f.jp/lecture/consultation/kyotoku.html
	11-20	福祉	第14期 手のひらパートナープログラム-2026年度	田辺三菱製薬株式会社（2025年12月より田辺ファーマ株式会社）		2025/11/28	1件上限100万円（総額1,000万円）	難病患者の生活の質（QOL）向上に取り組む団体への助成。療養・就学・就労支援、早期診断医療のアクセス改善、疾患理解促進、運営母体強化など	難病患者団体・家族会・NPO法人など、活動実績1年以上の非営利団体	https://www.mt-pharma.co.jp/sustainability/pdf/prospectus.pdf
	11-21	福祉	第14期 田辺三菱製薬 手のひらパートナープログラム	田辺三菱製薬株式会社	記載なし	2025/11/28	上限100万円／総額1,000万円	難病患者のQOL向上を目的とし、療養環境改善、就学・就労支援、社会の理解促進、早期診断医療アクセス改善、団体運営強化等の事業を支援する助成プログラム。	国内拠点を持ち、1年以上の活動実績がある難病患者団体、家族会、連合組織、NPO等。対象活動は療養環境向上、社会参加支援、理解促進、医療アクセス促進、団体基盤強化など。	https://www.mt-pharma.co.jp/news/2025/MTPC250929.html
	12-06	福祉	2026年度助成金	公益財団法人ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団	記載なし	2025/12/10	①個人：1人当たり50万円上限／②団体：1団体200万円上限	障がい者スポーツの普及・振興、競技力向上を通じて、障がい者の自立・社会参加を促し、共生社会の創造に寄与する。トップ選手への成長支援、ならびに障がい者スポーツの普及を目的とした大会運営団体を支援。	①トップを目指す障がい者スポーツ選手（JSC・JPSAから未助成）／②障がい者スポーツ振興を主目的とする公益法人・学校法人・競技団体・研究機関・NPO等、規約・会計組織・事務所を備えた非営利団体。	https://www.goldwin-zaidan.or.jp/grant/job-info/
	12-11	福祉	第7回 パイロットクラブ・チャレンジ助成金-2026年度	一般社団法人パイロットインターナショナル日本ディストリクト		2025/12/20	1団体上限30万円（総額60万円）	脳関連障がい者への支援や共生社会を目指す活動にチャレンジしている団体への助成	福祉向上に関わる活動実績3年以上のボランティア団体（法人格不問）	https://www.pijd1951.org/%E5%8A%A9%E6%88%90%E9%87%91%E4%BA%8B%E6%A5%AD/%E7%AC%AC7%E5%9B%9E%E3%83%81%E3%83%A3%E3%83%AC%E3%83%B3%E3%82%B8%E5%8A%A9%E6%88%90%E9%87%91%E5%8B%9F%E9%9B%86%E8%A6%81%E9%A0%85/
	01-10	福祉	小川YK基金 精神障害分野研究助成	公益推進協会	2025/11/4	2026/1/9	総額1,000,000円（1件あたり上限500,000円）	精神疾患の解明・改善や、精神疾患・精神障害者への理解促進に寄与する医学的研究を支援	日本国内の医療施設または教育・研究機関に所属する医師・研究者（博士後期課程学生含む）。統合失調症を含む精神疾患の研究、研究活動費・普及啓発費が対象□	https://kosuikyo.com/
	01-12	福祉	情報アクセシビリティ推進基金 ～情報格差解消のための助成～	公益財団法人公益推進協会	掲載期限表示のみ（開始日記載なし）	2026/1/9	1件20万～100万円（総額約450万円）	障がいの有無に関わらず誰もがデジタル活用の利便性を享受できる社会を目指し、情報アクセシビリティ向上のための事業を支援。普及啓発・動画字幕/手話付与等の取組が対象。	法人設立1年以上の非営利法人（NPO等）。国内事業で情報アクセシビリティ向上に資する内容。任意団体・個人・宗教法人不可。人件費は対象外。	https://www.tvac.or.jp/res/attach/daily/55626_1.pdf
	01-15	福祉	オリックス生命保険 想いをカタチにプロジェクト ～障がいや重い病気がある子どもたちの体験を応援～	日本NPOセンター	2025/11/4	2026/1/15	総額7,500,000円（1件あたり上限2,000,000円）	障がいや重い病気のある子どもと家族が、普段なかなか体験できない「やってみたい」を実現する体験・活動を支援し、豊かな時間と社会的包摂を促す	障がいや重い病気のある子ども（17歳以下）および家族を支援する団体。東京・神奈川・千葉・埼玉に拠点を持つ非営利法人で活動実績2年以上。旅行・文化芸術・レクリエーション・体験活動等のプロジェクト	https://www.jnpoc.ne.jp/2400/20251104/
	01-24	福祉	令和7年度 WAM助成（補正予算事業）物価高騰の影響下における生活困窮者やひきこもり状態にある者等の支援に係る民間団体活動助成事業	独立行政法人 福祉医療機構（WAM）NPOリソースセンター	記載なし	2026年1月21日	地域連携：50～700万円／全国・広域：50～900万円（※4都道府県以上で最大2,000万円）	物価高騰の影響で困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者、生活困窮家庭のこども等に対し、社会的つながりの構築・維持や中間支援を行う民間団体の取組を支援	生活困窮者等への支援活動を行う非営利法人・団体（社会福祉法人、医療法人、NPO法人、公益法人、非営利型一般法人等）で原則1年以上の実績を有し、地域連携または全国・広域ネットワーク事業を実施する団体	https://www.wam.go.jp/hp/r7hosei_wamjyosei/
	01-28	福祉	三崎優太 若者のみらい応援基金 ～重度障がい者と家族の自由のための支援企画コンテスト～	公益推進協会	2025/12/15	2026/1/30	助成金総額：5,000,000円（1件あたり上限：1,000,000円）	重度障がい者とその家族が直面する物理的・精神的障壁を取り除き、障がい者の「自分らしく生きる自由」と家族の「休息と自分の人生を取り戻す時間」を実現するための支援企画を、コンテスト形式で募集・支援する。	重度障がい者の介護・支援経験を有し、日本国内在住で、2026年4月1日時点で18～34歳の個人または団体（代表者が該当）。日本国内で実施する、重度障がい者の社会参加・自己表現、創造的余暇の創出、家族の介護負担軽減や機器導入・開発等の企画・活動。	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	01-29	福祉	三崎優太 若者のみらい応援基金 ～重度障がい者と家族の自由のための支援企画コンテスト～	公益財団法人公益推進協会	2025/12/15	2026/1/30	助成金総額：5,000,000円（1件あたり上限1,000,000円）	重度障がい者とその家族が直面する物理的・精神的な障壁を取り除き、障がい者が自分らしく生きる自由と、家族が休息し自分の人生を取り戻す時間を得ることを目的に、課題解決につながる支援企画アイデアをコンテスト形式で募集・助成する。	重度障がい者の介護・支援経験があり、日本国内在住で2026年4月1日時点で18歳以上34歳以下の個人または団体（代表者が該当）。重度障がい者の社会参加・余暇創出、家族の介護負担軽減、支援活動や機器導入等の企画・事業。	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
福祉	01-34	福祉	ジョンソン・エンド・ジョンソン コミュニティ・ヘルスケア・プログラム 2026公募助成	特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド（ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ協力）		2026/1/31	1件あたり約300万円（総額約2,000万円）	地域のヘルスケア課題に対応する看護師・コミュニティヘルスワーカー（FLHW）を支援・エンパワメントし、地域における持続可能なヘルスケアの仕組みづくりを促進する	看護師またはコミュニティヘルスワーカーが地域活動を主導する、設立2年以上の非営利法人（NPO等）。地域のヘルスケア課題解決やFLHW支援に取り組む活動	https://www.tvac.or.jp/res/attach/daily/55685_1.pdf
	02-15	福祉	休眠預金活用事業「親に頼れない若者の独り立ちサポート助成事業」（通常枠）	公益社団法人 ユニバーサル志縁センター（資金提供：一般財団法人 日本民間公益活動連携機構（JANPIA））	—	2026/2/6	総額上限：66,000,000円（1団体あたり16,500,000円／3年間、別途評価関連経費240,000円）	生活困窮や社会的孤立などの困難を抱え、親から経済的・心理的支援を受けられない若者に対し、寄り添い型の伴走支援を行うとともに、地域の関係機関やサポーターとの連携を強化し、若者が安心して自立できる環境づくりを目的とする。	NPO法人、任意団体、地域住民組織などの非営利団体。親に頼れない若者への伴走支援実績があり、若者支援、就労・生活支援、地域連携強化、若者応援コミュニティ形成等の事業を実施する団体。	https://drive.google.com/file/d/1MOdpdPD54vyFHg4BcZANF4K-dAiY88mc/view
	通年	福祉	障害者支援助成事業（2025年度）	公益財団法人 はるやま財団	年4回募集	12/31、3/31、6/30、9/30	1件あたり50万円以内	障害者や障害者支援団体の社会参加活動を助成	NPO法人、任意団体、地域住民組織、非営利法人（実績不問）	http://www.haruyama.co.jp/zaidan/assistance.php
	通年	福祉	患者・家族会設立助成金	認定NPO法人 日本 IDDM ネットワーク	通年受付	通年受付	上限2万円	1型糖尿病患者や家族の地域会設立に必要な費用を助成	日本国内で活動予定の5人以上で構成される患者・家族会設立団体	https://japan-iddm.net/life-info/make-a-friend/subsidy-for-patient-and-family/
	04-15	福祉	2025年度「親を頼れず住まいを失った若者に対する居住・生活支援」	サンカクシャ / ユニバーサル志縁センター（休眠預金事業）		2025/4/18	100万円以上	居住支援の必要性を広め、若者の住まいと生活の安定を支援。シェアハウス運営、生活サポート、就労支援などを含む。	NPO法人・非営利法人で、1年以上の若者支援実績がある団体。住まいの提供、相談支援、食事提供、生活リズム改善などを行う団体。	https://www.kyuplat.com/faq/
	05-12	福祉	地域保健福祉研究助成 (2025年度)	大同生命厚生事業団	2025/4/1	2025/5/25	30万円 (特に優秀な研究は50万円)	地域の保健・医療・福祉の向上を目的とした研究を支援。特定地域を対象とした研究が対象。	保健所・福祉関係機関・地方衛生研究所などの職員、福祉・医療の実務従事者 (大学の教職員・大学院生の単独研究は不可)	https://www.daido-life-welfare.or.jp/_src/47256/2025welfare.pdf?v=1716882292474
	06-21	福祉	事業助成	太陽生命厚生財団		2025/6/30	1件10万円～50万円（総額2,000万円）	在宅高齢者・障がい者および家族の福祉向上、文化活動、公的支援の狭間を補う活動支援	NPO法人、社会福祉法人、任意団体、大学サークル等（5名以上・1年以上の活動実績）	https://www.taiyolife-zaidan.or.jp/
	07-31	福祉	社会福祉助成事業	松翁会	非公開	2025/7/31	年間総額350万円以内、1件上限50万円（最低10万円）	医療的ケア児者支援の社会福祉活動に対する援助。施設備品、ICT促進、災害対策品購入、施設改修、セミナー開催などを支援。	法人・団体（施設単位不可）、医療的ケア児者支援事業。個人・営利法人は対象外。事業は2026年3月までに終了予定。	https://socialjustice.jp/p/2025fund/
	01-06	福祉	2026年度 障がい者団体助成事業	公益社団法人 日本理学療法士協会	2025/11/10	2026/1/8	助成金総額：1,000,000円／1件あたり上限：200,000円	障がい者の当事者団体および関係団体が実施する、障がい者（児）とその家族を支援する事業を対象とする助成事業。実施期間は2026年5月1日～2027年2月28日。	障がい者本人や家族が構成員の過半数を占める当事者団体、または障がい者支援分野の関係団体。日本国内で実施される非営利の支援活動・研究・事業プロジェクトが対象。	https://www.japanpt.or.jp/activity/grant/public_utilities/
	01-04	福祉	中央競馬馬主社会福祉財団 助成金 - 2025年度	公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団		2025/1/31	事業費総額の 4 分の 3 以内	・社会福祉法人、NPO法人等の非営利法人が運営する社会福祉施設等が対象 ・施設の設置、拡充、改築、備品購入、障害者・老人福祉等のスポーツ大会管理運営が助成範囲 ・助成を受けるには馬主協会・共同募金会への相談と申請が必要 ・助成なくして事業効果を発揮できない、営利目的でない、特定の利益に偏らない事業が条件	障害者 (児) 福祉事業/老人福祉事業/母子及び児童福祉事業	https://www.jra-umanushi-hukushi.or.jp/
	02-04	福祉	KISA2隊 休眠預金活用「医療と介護/福祉の架け橋が、命を守り・心を救う」	一般社団法人 KISA2隊		2025/2/10	上限3,300万円	医療・介護・福祉をつなぐ連携強化、地域災害対応力向上、BCP（事業継続計画）策定や支援体制構築を目的とし、災害に強い地域コミュニティづくりを支援。	医療・介護・福祉分野での多職種連携の実績を有する団体、地域BCP 策定や災害対応の基盤強化に取り組む団体。法人格の有無を問わず応募可能。国外活動を含む事業は条件ありで対象。	https://kisa2tai.or.jp/lp/kyumin2024/
	02-07	福祉	NPO組織基盤助成 ボランティア推進プログラム	NPO法人ETIC	2025/1/8	2025/2/20	最大1,000千円（1団体）	ボランティアが円滑に参画できる体制や仕組み、文化の構築を支援	法人格：公益財団法人、公益社団法人、一般社団法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人（NPO法人）など 活動歴：2年以上 年間予算規模：500万円以上 活動対象：困難な状況にある子どもへの支援や、子どもが自分自身の可能性に出会い成長する支援を行っている団体 ボランティアとの協働：ボランティアを単なる労働力ではなく、組織のビジョン実現に向けて共に取り組むパートナーとして位置づけている団体	https://nbora.grant.etic.or.jp/
	02-08	福祉	木口福祉財団「地域福祉振興助成」2025年度	木口福祉財団	2025/1/15	2025/2/25	総額：6,000万円	障がい者支援やボランティア活動に対する助成を通じ、やさしく住みやすい地域社会の創造を目指す。車両購入、改修工事、備品購入などを支援。	日本国内で障がい者支援や福祉活動を行う団体・グループ（法人格や活動期間は不問、個人応募は不可）。	https://kiguchi.or.jp/jyoseijigyou/wp-content/uploads/sites/2/2024/12/31f8e5eea0c49c0ed952a5f44af26724.pdf
	03-05	福祉	第2回「ダウン症住まい支援基金」	日本フィランソロピック財団	2025/1/15	2025/3/14	上限額 3,000,000円	ダウン症を含む知的障がい者が自分らしく生きられる社会を目指し、「住まい」に関するグループホームの新築、改築、設備充実など、利用者のQOL向上を図る事業を支援。	近畿2府4県に所在し、グループホーム指定事業者の法人（社団法人、財団法人、社会福祉法人、NPO法人等）。対象期間は2025年6月1日から2026年5月31日。助成事業に関する建物の修繕や備品購入などに必要な経費が対象。	https://np-foundation.or.jp/information/000243.html
	03-10	福祉	わかば基金“PC・モバイル端末購入支援部門”	NHK 厚生文化事業団		2025/3/27	最高10万円	地域福祉活動を行うグループが、PC・モバイル端末を活用して活動を充実させるための支援	NPO法人・任意ボランティアグループ。高齢者・障害者支援、情報保障、学習支援、福祉情報提供、被災地支援等の活動を行う団体が対象	https://www.npwo.or.jp/wp-content/uploads/2025/01/37_wakaba_youkou.pdf
	03-11	福祉	NHK 厚生文化事業団 第 37 回「わかば基金”支援金部門”」	NHK 厚生文化事業団		2025/3/27	1グループにつき、最高 50 万円	地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが、活動の幅を広げるための支援	地域の高齢者や障害当事者、生活困窮者、困難を抱えた人々の日常生活の支援や、さまざまな福祉サービスの提供。(在宅か施設かは問いません) 障害当事者の社会参加や就労の場づくりの促進、またその活動の支援。文化・芸術活動などを通じて、障害や年齢の枠をこえた交流や相互理解。福祉活動を通じての自然災害被災地の復旧・復興。 被災地に必要な新たな福祉事業の展開。	https://www.npwo.or.jp/wp-content/uploads/2025/01/37_wakaba_youkou.pdf
	03-19	福祉	児童養護施設ボランティアサポート基金 2025	一般財団法人 日本児童養護施設財団		2025/3/31	5万円／年（最大30団体）	児童養護施設で活動しているボランティア団体への助成金。継続的に活動するための資金支援を目的とし、活動資金の一部を支援。	児童養護施設で活動している一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、NPO法人など。法人格がない任意団体の場合、施設長の承認が必要。	https://japan-child-foundation.org/attention/17362/
	04-04	福祉	イーパーツ 第107回「リユース PC 寄贈プログラム」	認定 NPO 法人 イーパーツ		2025/4/7	PC・周辺機器の寄贈（一部負担金あり）	非営利団体の情報化支援のためのリユース PC や周辺機器の寄贈	NPO法人、社会福祉法人、一般社団法人(完全非営利)、財団法人、任意団体など	https://www.eparts-jp.org/program/107th-reusepc
	04-05	福祉	赤い羽根福祉基金（第11回「居場所を失った人への支援活動応援助成」）	社会福祉法人 中央共同募金会		2025/4/7	1事業あたり上限300万円	孤立し居場所を失った人々や経済的困難に直面する人々への支援活動を資金面から支援し、孤立や生きづらさを解消する地域・社会づくりを目指す	NPO法人、任意団体、地域住民組織などの非営利団体	https://www.akaihane.or.jp/
	04-07	福祉	令和7年度（第36回）研究助成・事業助成・ボランティア活動助成	公益財団法人フランスベッド・ホームケア財団	2025/2/13	2025/4/11	10万円（原則）	在宅ケア推進と質向上を目的とし、高齢者や障がい者（児）を対象にしたボランティア活動に対して助成。施設で行うレクリエーション活動や障がい者支援、健康維持活動などを支援します。	高齢者や障がい者（児）を対象に活動するボランティア団体	http://www.fbm-zaidan.or.jp
	04-09	福祉	第77回「保健文化賞」	第一生命保険株式会社		2025/4/15	団体：200万円 個人：100万円	保健衛生・福祉分野における長年の貢献を表彰	個人（50歳以上、活動歴10年以上）、団体（活動歴10年以上）	https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/challenges/pdf/youkou.pdf
	04-10	福祉	第一生命保険株式会社 第77回「保健文化賞」	第一生命保険株式会社		2025/4/15	団体：200万円 / 個人：100万円 / 表彰状・記念品	保健衛生、健康増進、疾病予防、高齢者・障がい者福祉、少子化対策など	団体：10年以上の活動実績 / 個人：50歳以上かつ10年以上の活動実績（新型コロナウイルス対策を主とする場合は年数不問）	https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/challenges/pdf/youko
	04-12	福祉	障害者の芸術活動支援を行うNPO等の実践活動フォーラム等に対する助成プログラム	公益財団法人 パブリックリソース財団		2025/4/17	1団体あたり400万円	障害者の芸術活動支援を行うNPO等の実践活動の実態と課題を協議・検討するフォーラム等の開催を支援	障害者の芸術活動支援を行うNPO法人、非営利法人（3年以上の法人実績必須）	https://www.public.or.jp/_files/ugd/6af0a2_b711f5930c5447898800589e7fe13e2d.pdf
	04-13	福祉	HTM基金	公益推進協会	2025/2/3	2025/4/18	総額60万円（1件あたり最大30万円）	障がいや病気を抱える人々やその家族への医療・福祉支援事業を助成	抱える人々やその家族への医療・福祉支援事業を助成 1年以上の活動実績がある日本国内の非営利団体（法人格不問）、障がいや病気を抱える人々への支援活動	https://kosuikyo.com/
	04-17	福祉	2025年度第一期 団体活動支援助成	ニッポンハム食の未来財団	2025/4/1	2025/4/22	1件あたりの上限額なし（助成総額500万円）	食物アレルギーの問題解決を目指す自主的な活動を支援し、環境改善を促進。対象活動には調査、啓発イベント、講演会、災害時対策などが含まれる。	日本国内の法人および団体（法人格不問）。科学的知識に基づいた活動で、推薦人（専門医、管理栄養士等）を必須とする。	https://www.miraizaidan.or.jp/general_public/grants/2025/01.html
	05-03	福祉	令和７年度 在宅ケアの対象となる高齢者や難病・がんのこども達への支援活動	公益財団法人フランスベッド・ホームケア財団	2025/4/7	2025/5/9	上限30万円～50万円	高齢者や難病・がんの子どもたちを支援する地域密着型の活動を助成	高齢者福祉活動、難病・がんのこども福祉活動に取り組む法人（社会福祉法人、公益財団法人、医療法人など）	https://www.fbm-zaidan.or.jp/cgi-bin/news/index.cgi?no=87
	05-10	福祉	「ボランティア活動資金助成事業」（令和7年度）	公益財団法人みずほ教育福祉財団		2025/5/23	1団体あたり5万～15万円（総額1,200万円予定）	高齢者・障がい児者支援、子ども食堂等、地域のつながりと支え合いを促進するボランティア活動への資金助成	非営利団体（法人格不問）、3年以上の活動歴、5名以上のメンバー、規約・報告書類が整備されていること	https://www.mizuho-ewf.or.jp/
	05-11	福祉	清水基金 地域連携研修助成事業 “法人主催型”	社会福祉法人 清水基金	2025/5/23	2025/5/23	10万円～50万円	障害福祉の実践力向上を目的とした研修の助成。複数法人や地域住民が参加する研修が対象。	障害福祉を行う社会福祉法人またはNPO法人。研修を複数法人で実施する場合は代表法人を定めること。	https://www.shimizu-kikin.or.jp/about_business/region/
	05-15	福祉	地域福祉チャレンジ活動助成	日本生命財団		2025/5/29	最大400万円（年間最大200万円）	地域包括ケアシステムの展開を目的とした活動の支援	1年以上の活動実績があり、他団体と協働する団体（法人格不問）	https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/
	05-17	福祉	日本生命財団 高齢・地域共生社会助成（地域福祉チャレンジ活動助成）	日本生命財団		2025/5/29	最大400万円（2年間で、1年あたり最大200万円）	地域包括ケアや多職種連携に基づく地域共生社会の構築を目指した、新規・発展的な地域福祉活動への助成	1年以上の実績があるNPO法人、任意団体、地域住民組織など。過去に同助成（2015年以降）の採択歴がない団体。他団体や住民組織との協働が必須。	https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kourei/pdf/2025_challenge_bosyuyokou.pdf

助成金カレンダー2025（分野別）

子ども 福祉 環境 NGO 経済 人権 文化 まち 災害 いろいろ

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
福祉	05-22	福祉	第3回未来の介護基金	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/4/14	2025/5/31	最大3,000千円（1件あたり）合計20,000千円	高齢者にとって理想的な介護・自立支援の実現を目指す活動に対する助成	介護業界で活動する法人（公益法人、一般法人、NPO法人等）	https://np-foundation.or.jp/information/000274.html
	06-03	福祉	ケアが根づく社会システム	科学技術振興機構 社会技術研究開発センター	2025/4/9	2025/6/4	上限2,300万円／件	広義のケアの価値を科学的に解明・可視化し、実社会での実践を通じて共生的な社会の構築を目指す	すべての分野・団体が対象、e-Rad経由で応募可能な研究・実践活動	https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal_2025.html
	06-06	福祉	2025年度トヨタ財団研究助成プログラム「つながりがデザインする未来の社会システム」	トヨタ財団	2025/4/1	2025/6/6	1件あたり最大800万円（助成総額6,000万円）	人と人、人と自然、人とモノ・技術の「つながり」を意識し、社会システムの変革を促す研究プロジェクトの支援。学際性・多様性・国際性・社会インパクトを重視。	代表者の年齢が45歳以下で、日本国内に居住していること。2名以上の共同研究プロジェクトであること。国籍・経歴不問。	https://www.toyotafound.or.jp/grant/research/
	06-09	福祉	2025年度ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成公募（実践的研究助成）	公益財団法人 日本生命財団	2025/4/7	2025/6/12	実践的課題研究助成：最大400万円 若手実践的課題研究助成：最大100万円	高齢者や地域共生社会に関連する実践的な研究を助成	高齢者福祉や地域共生社会に関連する研究者または実践家（若手実践者も対象）	https://www.tvac.or.jp/res/attach/daily/54629_1.pdf
	06-20	福祉	被害者やその家族等への支援活動助成 2025	記載なし（公益系財団等想定）	記載なし	2025/6/27	小規模助成：上限100万円、一般助成：上限300万円、総額約7,000万円	犯罪・事故等の被害者や家族への支援活動を行う団体を対象とする助成金。小規模・一般の2種類あり。	非営利団体（法人格不問、1年以上の活動実績が必要、自助グループも可。宗教・政治・反社関連団体は不可）	https://www.akaihane.or.jp/wp/wp-content/uploads/youkou_victim-support2025.pdf
	06-22	福祉	調査研究助成	太陽生命厚生財団		2025/6/30	1件30万円～50万円（総額300万円）	高齢者の保健・医療・生活習慣病・福祉に関する調査・研究の助成	非営利団体または個人	https://www.taiyolife-zaidan.or.jp/
	06-25	福祉	2025年度(第51回)丸紅基金社会福祉助成金	丸紅基金	2025/5/1	2025/6/30	上限300万円（総額3億円）	非営利団体による社会福祉活動（施設改修、車両・備品購入、調査研究など）を支援。実施期間は助成決定から1年以内。	社会福祉法人、NPO法人、または3年以上継続的な活動実績がある非営利の任意団体	https://www.marubeni.or.jp/
	07-03	福祉	みずほ福祉助成財団 2025年度社会福祉助成金	みずほ福祉助成財団	2025/4/21	2025/7/4	1件上限150万円（総額5,600万円）	障がい児者の福祉向上のための機器・設備導入、講習会等の実施費用に助成	活動実績3年以上の非営利法人・任意団体等による国内の福祉事業（過去3年助成歴のない団体）	http://mizuhofukushi.la.coocan.jp/
	07-14	福祉	社会福祉法人助成事業（2025年度）	社会福祉法人 清水基金	2025/6/1	2025/7/20	70万円～1,500万円（総額3億6,000万円）	障害者の福祉増進を目的とする社会福祉施設の機器・車輌・建物整備費を助成（原則自己負担30%以上）	設立1年以上で2023年度以降に当助成を受けていない社会福祉法人（機器・車輌・建物整備が対象。事業所開設後1年以上経過）	https://www.shimizu-kikin.or.jp/about_business/general/
	07-23	福祉	2025年度小林製薬青い鳥財団賞	小林製薬青い鳥財団	2025/6/9	2025/7/31	1件あたり300万円（1～2件程度）	障がいや病気を抱える子どもと家族を支援する活動または調査研究において顕著な成果を挙げた個人または非営利団体を顕彰	日本国内で活動する公益法人、NPO法人、その他非営利公益団体等	https://www.kobayashi-foundation.or.jp/award/index.html
	08-12	福祉	令和7年度 知的障害児（者）の福祉向上を目的とする施設事業・活動と研究・調査への助成	松の花基金	2025/4/1	2025/8/31	助成総額7,200,000円、1件あたり上限1,000,000円	知的障害児（者）の福祉向上を目的とした施設事業・活動、研究・調査を支援	社会福祉法人、公益法人、NPO法人、知的障害児（者）福祉関連団体、専門研究者（団体）	https://www.matsunohana.jp/
	06-04	福祉、いろいろ	社会技術研究開発事業 RISTEX R&D Programs	国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）	記載なし	2025/6/4	上限2300万円／年（プログラムにより異なる）	SDGs、ELSI、地域課題、ケア社会などの具体的な社会課題を、科学技術×人文社会科学で解決する協働型研究開発を支援	国内の研究機関、NPO法人、大学、民間団体等（研究倫理教育修了などの条件あり）	https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/files/guideline_common2025_jp.pdf
	01-27	福祉、災害	令和8年度WAM助成（通常助成事業・モデル事業）	独立行政法人 福祉医療機構	2026/12/26	2026/1/26	通常助成：50万円～2,000万円／モデル事業：2年間2,000万円・3年間3,000万円まで（助成金総額6億円、1件上限2,000万円）	民間福祉活動団体の創意工夫ある活動や地域密着型の取り組みを支援し、高齢者・障害者等の自立支援や子どもが安心して成長できる地域共生社会の実現を目指す。モデル事業では、社会的に未認知・新たに顕在化した課題への対応を目的とする。	社会福祉法人、医療法人、公益法人、NPO法人、非営利型一般法人等の非営利団体が実施する、包摂社会の実現、防災・被災者支援、子ども・若者支援、福祉・医療分野の事業プロジェクト。	https://www.wam.go.jp/hp/cat/wamjosei/
	02-20	福祉、災害	第3回「FCC災害用キッチンカー基金」普及・啓発支援プログラム	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/12/25	2026/2/24	1件あたり上限100万円（助成金総額1,000万円）	災害時に栄養に配慮した温かく安全な食事や生活支援を提供できる「災害用キッチンカーを含む災害対応車両」の平時からの整備、ネットワーク構築、広報等を推進し、災害対応車両の普及・啓発および被災地での円滑な出動体制の構築を目的とする。	日本国内で活動する法人または任意団体（非営利事業に限る）による、災害対応車両の普及・啓発事業、被災地への出動事業（セミナー、広報物制作、配車システム開発、被災地イベント、トイレカー等の出動事業など）。	https://np-foundation.or.jp/information/000331.html
	08-14	人権、福祉	第26回 ヤマト福祉財団 小倉昌男賞	公益財団法人ヤマト福祉財団	2025/6/1	2025/8/31	正賞（ブロンズ像）＋副賞100万円（2名）	障がい者の雇用・労働条件改善・自立支援に貢献する個人を表彰	日本国内で障がい者の雇用促進や自立支援に顕著な実績を挙げた個人（再推薦可）	https://www.yamato-fukushi.jp/works/award-recruit.html
	10-07	人権、福祉	第3回「ダウン症住居と就労環境整備基金」（旧称：ダウン症住まい支援基金）	日本フィランソロピック財団	2025/9/1	2025/10/24	総額 15,000,000円（1件あたり上限3,000,000円）	ダウン症をはじめとする知的障害がある18歳以上の方が安心して暮らし・就労できる環境を整備するため、施設の新築・改築や設備・備品購入を助成	近畿2府4県で施設（グループホーム、生活介護事業所、就労継続支援A・B型作業所）を運営する非営利法人（社団法人、財団法人、社会福祉法人、NPO法人等）	https://np-foundation.or.jp/information/000304.html
	11-01	人権、福祉	がん患者支援活動助成 －希望をともに育むプロジェクト－	公益財団法人日本対がん協会	随時	2025/11/4	総額 2,500,000円（1件あたり上限500,000円、最長3年間継続助成あり）	がん患者・家族を支援する活動の立ち上げや拡充を支援し、団体の中長期的発展を後押し。QOL向上、グリーフケア普及、希少がん認知、若年層へのがん教育等を重点募集	日本国内で活動する非営利団体（法人格不問、活動実績2年以上）。複数名で取り組む体制があり、活動報告・会計報告の提出が可能な団体	https://www.gsclub.jp/grant-program
	11-23	人権、福祉	障がい者給料増額支援助成金（2026年度ヤマト福祉財団助成金）	公益財団法人 ヤマト福祉財団	2025/10/1	2025/11/30	50万円～500万円（30件程度）	障がい者の給料増額をめざす事業（新規事業立上げ・生産性向上のための設備や機器購入等）を支援	就労継続支援A型・B型事業所、生活介護事業所、地域活動支援センター（最低賃金減額特例許可申請施設は対象外）	https://www.yamato-fukushi.jp/
	11-24	人権、福祉	障がい者福祉助成金（2026年度ヤマト福祉財団助成金）	公益財団法人 ヤマト福祉財団	2025/10/1	2025/11/30	障がいのある方の幸せにつながる幅広い活動（会議・講演会、ボランティア活動、スポーツ・文化活動、調査・研究・出版）を支援	1年以上の活動実績を持つ福祉事業所、団体（ボランティア団体・サークル含む、個人は不可）	1年以上の活動実績を持つ福祉事業所、団体（ボランティア団体・サークル含む、個人は不可）	https://www.yamato-fukushi.jp/
	12-07	人権、福祉	社会福祉助成事業-2026年度	公益財団法人 日本社会福祉弘済会	2025/11/1	2025/12/15	1団体上限50万円（総額2,000万円以内）	社会福祉関係者向けの研修・研究事業に助成。少子高齢化や多様化する福祉需要に対応し、社会福祉の向上に寄与。	NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人。研修事業（福祉施設職員向け、地域住民向け）、研究事業（先駆的事業の実践を通じた研究）	https://www.nisshasai.jp/fukusijyoseijigyo/download/joseiyoukou2026.pdf
	12-08	人権、福祉	第3回「LIFULL HOME'S 基金」助成	日本フィランソロピック財団	2025/11/5	2025/12/15	1,500万円／上限：1件100万円	DV被害者、ひとり親家庭、家族に頼れない子ども・若者、日本国内に避難してきた難民、ホームレス等、住まいや一時的なシェルターを必要とする人々への生命を守る住居提供事業を支援	社団法人・財団法人、社会福祉法人、NPO法人など非営利団体で、国内に事務所を有し、2年以上の活動実績がある民間シェルター運営団体	https://np-foundation.or.jp/information/000316.html
	12-10	人権、福祉	あすなろ福祉財団 助成（2026年度）	公益財団法人あすなろ福祉財団	未	2025/12/19	領域Ⅰ：10～300万円 領域Ⅱ：10～400万円 領域Ⅲ：10～200万円	障がい者の自立・社会参加に関する活動、福祉サービス事業所の設備整備・環境改善、障がい者の文化・芸術・スポーツ活動を支援	NPO法人・任意団体・地域住民組織などその他非営利法人。国内で3年以上の活動実績がある団体	https://www.asunaro-zaidan.or.jp/subsidy/img/20251006outline1-3.pdf
	04-06	人権、福祉	釋海心基金	公益推進協会	2025/2/3	2025/4/11	総額40万円（1件あたり最大20万円）	統合失調症などの精神疾患を有する患者の生活支援、自殺抑止支援活動、自死遺族のサポート活動を助成	3年以上の実績がある非営利団体（法人格不問）、患者支援・自殺抑止・遺族サポート活動を行う団体	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	05-20	子ども、福祉	森村豊明会 助成金（2025年度）	公益財団法人 森村豊明会	前期：2025/05/01 後期：2025/10/01	2025/5/30	100万円以上、総額約1億6千万円	教育、福祉、芸術、科学など多分野の公益活動支援。雇用・子育て支援等の実効性ある非営利活動を対象	NPO法人、個人、任意団体、地域住民組織、非営利法人（内部管理体制が整った団体）	https://ohmi-net.com/jyoseiinfo/2025jyosei-15/
	05-23	子ども、福祉	ピンクリボン啓発活動助成金	J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動)	2025/5/31	2025/5/31	1団体5万円	乳がん啓発活動を行う非営利団体・患者会への支援。ピンクリボン運動の認知度向上を目指す啓発活動を支援。	設立から1年以上経過した非営利団体・患者会（企業や個人は対象外）。2025年6月から2026年5月末までの啓発活動実施予定の団体。	https://www.j-posh.com/activity/assistance/
	07-09	子ども、福祉	2025年大塚商会ハートフル基金 困難な状況にある子どもたちをサポートする事業	大塚商会	2025/6/9	2025/7/11	総額300万円、1件あたり上限50万円	困難な状況にある子どもたちを支援する非営利団体の活動を助成。行政支援を受けていない事業が対象。	募集地域に所在し活動する3年以上の実績ある非営利団体（法人格不問、情報発信必須、推薦人必要）	https://www.otsuka-shokai.co.jp/corporate/csr/news/2025/250609.html
	07-24	子ども、福祉	2025年度葉田財団子ども未来助成事業	葉田財団	2025/6/1	2025/7/31	最大100万円／件、総額1,500万円	社会的養護が必要な子どもや発達障がい児の成長と自立支援を行う事業を助成	社会的養護関連施設、児童福祉向上を目的とする公益法人・社会福祉法人・NPO法人	http://hadafoundation.com/promotion-services/
	10-12	子ども、福祉	026年度 アジア生協協力基金	生協総合研究所	2025/8/1	2025/10/31	総額700万円、1件あたり上限100万円	アジア地域における協同の力による社会的・経済的課題解決を目的とし、社会的に脆弱な人々を対象とした協同・自立支援事業に助成	日本国内に拠点を有し、実施地に現地協力組織を持つNPO等（収入1億円未満、活動実績2年以上）	https://ccij.jp/jyosei/kikinkoubo250710_01.html
	01-19	子ども、福祉	2025年度助成事業 こども食堂継続応援コース・こども食堂スタートアップ応援コース	一般財団法人カゴメみらいやさい財団 / 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ	2025/12/3	2026/1/16	継続応援：30～50万円／56団体程度、スタートアップ：上限10万円／20団体程度	子ども食堂の継続・新規開設支援。食事提供活動を行う団体を助成	無料/低額で食事提供する子ども食堂。法人問わず。宗教・政治・営利団体は対象外。団体口座・会計管理・誓約書提出必須	https://www.ifc.jp/info/josei/entry-5678.html
	01-23	子ども、福祉	令和7年度WAM助成（補正予算事業）	独立行政法人 福祉医療機構	2025/12/22	2026/1/21	地域連携活動支援事業：50万円～700万円／全国的・広域的ネットワーク活動支援事業：50万円～2,000万円（助成金総額4億円、1件上限2,000万円）	物価高騰の影響により一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者、生活困窮家庭のこども等への支援活動を行う民間団体を支援し、社会的なつながりの構築・維持を図ることを目的とする。	社会福祉法人、医療法人、公益法人、NPO法人、非営利型一般法人等の非営利団体が実施する、生活困窮者・ひきこもり・困窮家庭のこどもへの相談支援、居住・就労・食料・学習支援、見守り支援、及び支援団体への中間支援事業。	https://www.wam.go.jp/hp/cat/wamjosei/
	01-25	子ども、福祉	子どもの発達科学研究所／READYFOR 休眠預金活用事業「不登校支援に『サイエンス』を」～根拠に基づく「自分に合った支援」が受けられる環境を、全ての子どもに～	公益社団法人 子どもの発達科学研究所／READYFOR株式会社	2025/12/19	2026/1/26	助成金総額：324,221,328円（年間1,300万～1,560万円程度／助成期間総額3,900万～4,680万円程度、5～6団体採択）	不登校・長期欠席の子ども一人ひとりの主因を科学的にアセスメントし、根拠に基づく個別支援を行う「不登校支援モデル」の構築を目的として、不登校支援団体に対し資金的支援および研修・ツール提供等の伴走支援を行う。	NPO法人等の非営利法人で、2年以上にわたり不登校状態の小中学生への対面支援を行っている団体。アセスメントに基づく個別支援、専門研修の受講、地域連携ネットワーク構築、支援モデルの検証・評価等に取り組む活動。	https://readyfor.jp/projects
	02-17	子ども、福祉	Y's×SDGs Youth Action	日本YMCA同盟（主催：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・西日本区、公益財団法人日本YMCA同盟）	2025/11/15	2026/2/10	総額2,000,000円（1件あたり上限200,000円）	各地域のSDGs課題にユース世代が気づき・考え・解決に向けて行動する取組を支援し、地域の未来を担うチェンジエージェントを育成	高校生～35歳のユース3名以上による任意チーム。ユース主体の企画であること。企画プレゼン大会・活動報告会へ参加必須。YMCA・ワイズメンズクラブ関係者と協働できること	https://sites.google.com/japanymca.org/youth-action2022
	06-12	子ども、まち、福祉	第41回（2025年度）マツダ財団研究助成 －青少年健全育成関係－	公益財団法人マツダ財団	2025/4/14	2025/6/15	総額400万円、1件あたり上限100万円。青少年の健全育成に資する教育現場や市民活動の活性化を目的とした研究	青少年の健全育成に資する教育現場や市民活動の活性化を目的とした研究（例：ボランティア育成、若者の居場所づくり、地域連帯、自然とのふれあい、国際交流、科学体験など）を助成	国内の大学・NPO等に所属する研究者や研究グループ（若手研究者を歓迎）	https://mzaidan.mazda.co.jp/bosyu/human_serach/index.html
	03-17	子ども、福祉	ドコモ市民活動団体助成事業	特定非営利活動法人モバイル・コミュニケーション・ファンド	2025/2/18	2025/3/31		地域に密着した市民活動団体への活動資金助成	社会福祉、教育、環境保全、IT推進などの分野で活動する市民活動団体	https://www.mcfund.or.jp/
	05-06	子ども、福祉	子どもたちの環境学習活動に対する助成事業(2025年度)	高原環境財団		2025/5/12	最大50万円	小学生以下の子供を対象に、緑化や自然体験などの環境保全に関する体験・学習活動を支援	日本国内の保育園、幼稚園、小学校、およびNPO法人等の地域活動団体 (都市部またはその周辺地域の居住者が主な対象)	https://takahara-env.or.jp/subsidy/study_kids/
	05-24	子ども、福祉	白珪社 助成金（2025年度）	一般社団法人 白珪社	前期：2025/04/01 後期：2025/10/01	2025/5/31	上限：1件あたり100万円	青少年の健全育成、精神教育の普及、その他公益に資する活動への助成。寄付者は元綜合警備保障株式会社CEO。	1年以上の実績があるNPO法人や非営利法人。企業は対象外。	https://hakukeisya.or.jp/guideline/
	03-24	子ども、福祉	住民寄り添い型伴走支援の社会資源開発モデル事業	ホームスタート・ジャパン	2025/4/1	2026/3/20	1件あたり上限40万円	地域に「ホームスタート」スキームを新設する団体に対し、住民寄り添い型訪問支援の普及と児童虐待予防を目的としたスタートアップ支援を行う。	子育て支援経験3年以上の非営利団体で、地域の孤立家庭に対応する意思と体制があり、信頼の厚い人材を有する団体	https://www.homestartjapan.org/news/2025shinkijosei.html
	09-06	環境、福祉	025年度（第32回）ボランティア活動助成	公益財団法人 大和証券財団	記載なし	2025/9/15	1団体あたり上限30万円（総額5,100万円）	福祉・医療に関するボランティア活動の支援、ボランティア精神の普及啓発を通じた福祉向上。高齢者、障がい児者、子ども等への支援活動、大規模自然災害被災者への支援活動を助成。	5名以上で構成され営利を目的としない団体（NPO法人、任意団体、大学サークル等）。2022年度以降に当財団から助成を受けた団体は対象外。	大和証券財団 助成ページ（参考） ※実際の募集要項は別途確認要
	06-27	環境、福祉	風に立つライオン オブ・ザ・イヤー（2025年度）	公益財団法人 風に立つライオン基金	記載なし	2025/6/30	【各賞】正賞：腕時計（グランドセイコー）、副賞：200万円	国内外で命や平和を守る支援・奉仕活動を行う個人・団体を顕彰。活動の認知拡大と支援促進が目的。柴田紘一郎賞（海外対象）、鎌田實賞（国内対象）の2賞が設置されている。	日本国内外で5年以上、医療・公衆衛生、平和・自然環境保全、大規模災害復旧等に従事している日本人個人または日本の団体。	https://lion.or.jp/work/award/award_oftheyear.html
	01-01	経済、福祉	社会福祉振興助成 (WAM 助成) 補正予算事業	独立行政法人 福祉医療機構		2025/1/22	50万円～900万円 (大規模事業は上限2,000万円)	物価高騰の影響下にある生活困窮者やひきこもり者等への支援活動を行う民間団体の活動を支援	NPO法人、社会福祉法人、医療法人、公益法人など、1年以上の活動実績がある団体	https://www.wam.go.jp/hp/
	07-21	経済、福祉	ダニエル・ブレイク基金	公益推進協会	2025/6/9	2025/7/31	総額600万円、1件あたり上限100万円	映画『わたしは、ダニエル・ブレイク』の理念を具体化し、貧困や格差に苦しむ人々の支援を行う活動を助成	過去1年以上の支援実績がある非営利団体（法人格不問）、年間を通じて継続的に支援活動を実施	https://longride.jp/charity/
	01-31	経済、福祉	菅井グリーン基金 ～生活困難世帯に対するサポート活動への助成～	公益推進協会		2026/1/30	1件上限：300,000円	地域の助け合いが減少する中、生活困窮者の不安を軽減し、安堵感や前向きな気持ちを持てる支援活動を行う団体を支援する。主に成人年齢層（高校生含む）の生活困窮者を対象とした生活支援・教育支援・心の支援等の活動を助成。	日本国内の非営利法人で、生活困窮者支援実績1年以上、活動を公表している団体。	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	08-08	まち、福祉	2025年 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム	住友生命健康財団	2025/7/1	2025/8/24	上限50万円（チャレンジ）／上限300万円（アドバンス）	地域に根ざしたコミュニティスポーツを通じて、健やかな暮らしと文化を醸成する活動を支援。地域資源活用や世代・障がい・マイノリティを超えた取り組みも対象。	日本国内に拠点を持ち、非営利で活動実績があり、HP等で活動内容を公開している団体（法人格不問）。アドバンスコースは原則2年以上の実績要。	https://skzaidan.or.jp/

助成金カレンダー2025（分野別）

子ども	福祉	環境	NGO	経済	人権	文化	まち	災害	いろいろ

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
環境	03-13	環境	公益信託タカラ・ハーモニストファンド	宝ホールディングス株式会社		2025/3/28	1件あたり約50万円（総額500万円）	森林・草原や水辺の自然環境を守る活動や研究に対する助成	自然環境を守り、育てる活動または研究を実践する個人および団体	https://www.takara.co.jp/environment/fund/yoko.html
	04-20	環境	第15回「気象文化大賞」	一般財団法人 WNI 気象文化創造センター	2025/4/30	2025/4/30	100万円（国内研究助成）	気象の減災・自助・共助、経済的利用、環境問題などへの対応に関する研究・活動の助成。実用的な気象研究・活動を進める個人および団体への支援。	日本国内で気象に関連した実用・実践的な研究・活動を進める個人または団体（設立2年以上の実績が必要）	https://www.wxbunka.com/cms/wp-content/uploads/2022/06/15th_wxbunka_award_0203.pdf
	05-01	環境	公益信託 富士フイルム・グリーンファンド（活動助成・研究助成）	一般財団法人 自然環境研究センター		2025/5/7	総額850万円（1件の上限なし）	自然環境の保全やふれあい活動、身近な自然環境保全のための調査研究を支援	NPO法人、個人、任意団体、地域住民組織、その他の非営利法人	http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/documents/yoko_fgf2025.pdf
	05-14	環境	第7回「SDGsジャパンスカラシップ 岩佐賞」	公益財団法人 岩佐教育文化財団	2025/4/11	2025/5/26	各部門100万円～3000万円（＋賞楯授与）	SDGs達成や社会課題の解決に資する国内活動を行う団体・個人への奨励とネットワーク形成促進。	日本国内で活動し、登記または3年以上の住民登録がある個人・団体（NPO、任意団体等）。直近1年の活動実績要。	https://sdgs-iwasazaidan.com/award04/
	05-18	環境	B&G 海洋サポーター登録の募集	公益財団法人 B&G 財団	2025/3/12	2025/5/30	最大20万円	水辺の安全に関する知識普及・啓発活動を行い、地域の青少年の育成や水辺の自然体験活動を促進する。活動器材の配備支援も行う。	NPO法人、任意団体、地域住民組織など、新規で団体を立ち上げて水辺の活動を行う団体・学校など	https://www.bgf.or.jp/club/file/2025_bg-supporter_tebiki-extension.pdf
	06-02	環境	SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（シナリオ創出フェーズ・ソリューション創出フェーズ）	国立研究開発法人 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター	2025/4/9	2025/6/4	1件あたり上限1,900万円	地域が抱える具体的な社会課題に対し、研究者と協働実施者が共同で技術シーズを活用した解決策を共創する研究を支援	SDGsに関するあらゆる調査研究・事業プロジェクトが対象、応募制限なし	https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal_2025.html
	06-05	環境	2025年度 トヨタ財団「国内助成プログラム "地域における自治を推進するための基盤づくり"」	公益財団法人 トヨタ財団		2025/6/5	総額4,500万円、1件あたり上限600万円	新常態における自治型社会の推進を目指し、地域資源・関係性を見直し主体性・協力の仕組みを育むプロジェクトを支援。	NPO法人、任意団体、地域住民組織、その他の非営利法人によるプロジェクトチーム（連携体制必須）。	https://toyotafound.my.salesforce-sites.com/pSearch2/ProgramList?program=001F900001o5TpmIAE&s=grant
	06-23	環境	第36回緑の環境プラン大賞	都市緑化機構	2025/4/1	2025/6/30	シンボル・ガーデン：上限1,000万円（3件程度）、ポケット・ガーデン：上限150万円（10件程度）	緑地や花壇の整備を通じた都市環境の改善と地域コミュニティの活性化を図る緑化プランの実現支援	全国の民間・公共団体による緑化活動（まちづくり、環境保全）	https://urbangreen.or.jp/grant/3hyosho/green-plan
	06-24	環境	第45回緑の都市賞	都市緑化機構	2025/4/1	2025/6/30	上限20万円（「緑の市民協働部門」受賞団体に副賞として活動助成金支給）	都市の緑化や保全活動に顕著な成果を上げた市民団体・民間企業・自治体を顕彰し、快適な都市環境づくりを推進することを目的とする表彰・助成事業	市民団体（市民協働部門）、民間事業者（事業活動部門）、市区町村（まちづくり部門）	https://urbangreen.or.jp/grant/3hyosho/green-city
	06-30	環境	第20回 オーライ！ニッポン大賞	オーライ！ニッポン会議	記載なし	2025/6/30	グランプリ15万円、大賞5万円、他3万円程度	都市と農山漁村の交流活性化事例の表彰を通じて、新たなライフスタイルの普及・定着を促進。	都市と農山漁村の往来を活性化する活動を行っている団体・個人（※大賞は団体中心、ライフスタイル賞は個人中心）。	https://www.kouryu.or.jp/
	06-31	環境	第36回「緑の環境プラン大賞 ポケット・ガーデン部門」（2025年度）	公益財団法人 都市緑化機構、一般財団法人 第一生命財団	記載なし	2025/6/30	上限150万円	地域交流・情操教育・環境改善などを目的とした花や緑による公共空間の整備・コミュニティ活性化	NPO法人、任意団体、地域住民組織、非営利法人、学校、保育園、病院、町内会等による緑地整備で、最低5年間の維持が可能なもの	https://urbangreen.or.jp/
	06-32	環境	環境研究助成（2025年度）	公益財団法人 住友財団	-	2025/6/30	一般研究：最大500万円／件（約40件程度）、課題研究：最大1,000万円／件（約3件程度）	環境問題解決のため、多角的かつ学際的な環境研究支援。SDGsや地球温暖化など幅広いテーマを対象。	日本の大学等研究機関に所属する研究者個人またはグループ（営利企業所属不可）	https://www.sumitomo.or.jp/pdf/kankyo/25_kankyo%20Boshu/kankyo_boshu%202025_jp.pdf
	07-07	環境	2025年度プロ・ナトゥーラ・ファンド助成	自然保護助成基金	2025/6/2	2025/7/10	1件あたり上限100万円、総額4,000万円	国内外の自然環境保全に資する調査・研究および市民活動（地域型・長期型等複数カテゴリーあり）	自然保護に関する調査・研究・保全・普及活動を行う3人以上のグループ	https://www.pronaturajapan.com/foundation/pronatura_fund.html
	07-13	環境	第35回 イオン環境活動助成	イオン環境財団	—	2025/7/20	総額1億円、1件あたり上限記載なし（活動費の一部を助成）	「里山（里地・里川・里湖・里海）」の保全・利活用を通じて、生物多様性豊かな地域社会づくりを推進。地域住民と協働する参加型環境活動を支援	設立1年以上の非営利団体（法人格不問）、地域と共に実施する活動、共有地での活動限定	https://www.aeonkankyozaidan.or.jp/pdf/public_offering/35th_koboannai.pdf
	07-15	環境	パタゴニア環境助成金プログラム 2025年度	パタゴニア	-	2025/7/21	5,000～20,000ドル（約75～300万円）	根本的原因に取り組む草の根型の環境保護活動への助成	日本を含む対象国で活動するNPO法人、任意団体など非営利団体による環境保護プロジェクト	https://www.patagonia.jp/how-we-fund/
	07-30	環境	公益信託 大成建設自然・歴史環境基金 2025年度助成金	大成建設株式会社（公益信託）	非公開	2025/7/31	総額約1,500万円、約30件程度	自然環境の保全・再生および歴史的建造物等の保存・活用を目的とした活動や研究の支援。持続的な地球社会の発展に寄与。	国内拠点を持ち、非営利の自然・歴史環境保全活動・研究を行う団体（個人不可）。大学研究室は地域団体と連名で応募必須。	https://www.taisei.co.jp/corp/society/kikin/
	09-10	環境	公園・夢プラン大賞（2025年度）	一般財団法人 公園財団	記載なし	2025/9/26	最優秀賞10万円相当、他副賞あり	公園での市民主体のイベントやアイデアを表彰・支援（「実現した夢」「やりたい夢」2部門）	個人、団体、NPO、地域組織等、誰でも応募可（過去実施または新しいプラン）	https://yumeplan.prfj.or.jp/caution.htm
	09-12	環境	TOYO TIRE グループ環境保護基金（2026年度）	日本フィランソロピー協会	記載なし	2025/9/30	上限150万円（100万円以上を想定）	環境保護活動を支援するマッチングギフト形式の基金（里山・生態系保護、環境教育、リサイクル等）	実績1年以上のNPO法人、任意団体、地域組織等。環境関連の公益性ある活動	https://www.philanthropy.or.jp/toyotires/2026/
	09-13	環境	地球にやさしいカードによる助成事業（2025年度）	公益財団法人 緑の地球防衛基金	記載なし	2025/9/30	金額明記なし（カード利用額0.5%を原資に配分）	カード利用に基づく寄付金をもとに、自然環境保全活動（温暖化防止・森林保護等）を行う団体へ助成	環境保全を目的に活動する非営利団体（法人格不問・国からの同事業助成との重複不可）	https://green-earth-japan.net/act_card.html
	10-03	環境	笹川科学研究助成	公益財団法人 笹川科学研究助成協会	2025/9/16	2025/10/15	助成額上限：150万円（学術研究部門）、50万円（実践研究部門）	自然科学・社会科学などの学術研究、文化施設等での地域文化保存・継承・発展等、海に関する研究も重点テーマ	大学院生・任期付き研究者等、あるいは文化施設の専門職（学芸員等）。条件あり（年齢、居住、日本国内）	https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/?utm_source=chatgpt.com
	10-04	環境	環境保全プロジェクト助成	公益財団法人 SOMPO環境財団	2025/9/1	2025/10/19	1プロジェクトにつき 上限20万円。10団体程度、総額約200万円を予定。	自然保護、生態系保全、ごみ問題、気候・エネルギーなど環境分野で、実践活動や普及啓発活動を支援。継続性・発展性・公益性を重視。	公益法人、NPO法人または任意団体で、環境保全活動実績が2年以上あること等の要件あり。	https://www.sompo-ef.org/project/project.html?utm_source=chatgpt.com
	10-13	環境	シンボリキミエ基金 ～動物愛護活動助成～	公益推進協会	2025/8/18	2025/10/31	総額2,000,000円／上限200,000円	動物と人が共生できる社会の実現を目的とし、保護・里親探し・医療支援・施設整備・被災動物支援などの活動を助成	過去1年以上の実績がある動物保護・福祉活動団体（法人格不問、非営利、団体口座必須、HPやSNSで活動を公開していること）	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	10-14	環境	環境市民活動助成（セブン-イレブン記念財団）	一般財団法人 セブン-イレブン記念財団	2025/9/1	2025/10/31	50万円～400万円	地域の環境問題を市民主体で解決する活動の支援	市民団体・NPO等、地域で環境市民活動を行う団体	https://www.7midori.org/josei/?utm_source=chatgpt.com
	10-16	環境	2026年度 海洋・船舶募集	日本財団	2025/10/1	2025/10/31	助成対象事業費の80%以内（例：事業費200万円の場合、助成金額160万円） ※例外的に80%超の適用あり	海洋の利用と環境保全の調和を目指し、研究、人材育成、国際協調、産官学連携などを推進。海や船に関する研究、人材づくり、安全・環境保全、交流促進を支援。	一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、社会福祉法人、NPO法人など非営利団体（営利企業は対象外）。対象事業は「海と船の研究」「人材育成」「安全・環境保全」「交流事業」など。	https://www.nippon-foundation.or.jp
	01-21	環境	日頃からのつながりづくりで災害関連死を起こさない地域をめざす活動助成事業（ボラサポ）	社会福祉法人 中央共同募金会		2026/1/16	50万円～500万円／団体・年	災害時に発生する「災害関連死」を防ぐため、平時から地域における多様な主体（医療・福祉・民間団体・住民等）が連携し、支援体制やつながりを構築する取り組みを支援	県域・市町村域で活動し、他団体と連携・調整が可能な非営利団体（NPO、社会福祉法人、住民自治組織、ボランティアグループ等）。災害関連死防止を目的とした地域連携・支援活動	https://www.akaihane.or.jp/wp/wp-content/uploads/borasapo2026heiji-2026saigaikanrennshi_ouboyoukou.pdf
	02-13	環境	自然公園等保護基金	公益推進協会	2025/12/1	2026/2/2	総額3,000万円／1件上限100万円	日本国内の自然公園等における自然環境保全・活用に関する実践活動や普及啓発を支援し、自然環境の保全に寄与することを目的	非営利団体（国内で2年以上の活動実績／HP等で活動公表）。自然環境保全、普及啓発、自然教育、被災地環境復興など。営利目的不可。	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	03-25	環境	砂防ボランティア基金（2026年度）	一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構	—	2026/3/31	10万円以下、または10万円～99万円（金額は審査により決定）	砂防ボランティア活動への助成を通じて、土砂災害防止に貢献し、安全で健やかで生きがいのある地域社会づくりに寄与することを目的とする。	砂防ボランティア活動を実施する個人または団体。土砂災害被災地域でのボランティア活動、研究会・講習会、防災教育教材づくり、広報用資料整理等（個人は団体と連携が必要）。	https://www.sff.or.jp/volunteerkikin/guide_r08/
	通年	環境	スポット助成プログラム（2025年度）	一般社団法人 アクト・ビヨンド・トラスト	2025年度随時	随時・通年	1案件あたり上限30万円	既存の3部門（オーガニック・エネルギー・東アジア）にとらわれず、環境課題の具体的解決に向けた効果的な取り組みを支援。萌芽的・試行的・緊急性の高い企画など、費目が限定された活動に対し、簡易書式・迅速審査で助成を行う。	個人、NPO法人、任意団体、地域組織、その他非営利法人。環境問題の具体的解決に寄与する活動で、萌芽的・試行的・緊急性の高い企画が対象。	https://www.actbeyondtrust.org/production/wp-content/uploads/2025/07/a1ca8afe88ec4872500a07f49f3562e5.pdf
	06-28	環境、いろいろ	障害者支援施設の整備に対する助成事業（2025年度）	車両競技公益資金記念財団	-	2025/6/30	限度額500万円（事業費の3/4以内）	老朽化した障害者支援施設の補修改善を助成し、豊かな社会づくりに貢献	主に障害者支援施設を運営する正味金融資産3億円未満の社会福祉法人	https://www.vecof.or.jp/post-3273/
	05-19	環境、子ども	2025年度 未来につなぐふるさと基金	公益財団法人パブリックリソース財団	2025/4/18	2025/5/30	1件あたり上限100万円／年、助成期間最大3年（総額300万円）	生物多様性を守るための調査、管理保全計画策定、保全活動、人材育成、モニタリング活動等を支援。	日本国内拠点で3年以上の事業実績がある非営利団体。営利企業、個人、宗教法人、自治体等は対象外。	https://www.public.or.jp/project/f0104
	09-06	環境、福祉	025年度（第32回）ボランティア活動助成	公益財団法人 大和証券財団	記載なし	2025/9/15	1団体あたり上限30万円（総額5,100万円）	福祉・医療に関するボランティア活動の支援、ボランティア精神の普及啓発を通じた福祉向上。高齢者、障がい児者、子ども等への支援活動、大規模自然災害被災者への支援活動を助成。	5名以上で構成され営利を目的としない団体（NPO法人、任意団体、大学サークル等）。2022年度以降に当財団から助成を受けた団体は対象外。	大和証券財団 助成ページ（参考） ※実際の募集要項は別途確認要
	06-01	環境、まち	SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（情報社会における社会的側面からのトラスト形成）	国立研究開発法人 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター	2025/4/9	2025/6/4	1件あたり上限1,200万円	情報社会における人・組織・技術間の「トラスト」問題に対し、課題特定と解決策開発を共創的に進める研究を助成	情報社会に関わるすべての分野を対象。応募制限なし。調査・研究・事業プロジェクトに該当	https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal_2025.html
	08-07	環境、子ども	2025年度瀬戸内オリーブ基金 ゆたかなふるさと助成（単年度）	瀬戸内オリーブ基金	2025/6/30	2025/8/22	1件あたり上限100万円（総額500万円）	瀬戸内海エリアの自然を子どもたちに残すため、環境保全活動・環境教育活動を行う団体に助成。地域の自然・文化の継承を目的とする。	瀬戸内海エリア（愛媛・香川・徳島・大分・福岡・山口（一部）・広島・岡山・兵庫・大阪・和歌山等）で活動する環境保全・環境教育団体	https://www.olive-foundation.org/news/activity-418/
	01-17	環境、子ども	ノエビアグリーン財団 2025年度助成事業【団体】	公益財団法人ノエビアグリーン財団	2025/12/1	2026/1/15	1件あたり上限300万円	児童・青少年の健全育成、スポーツ振興、自然/科学体験、障がい児支援、施設児童支援等の体験活動を助成	0歳～高校生世代が対象の活動。非営利団体/NPO/公益法人/一般社団非営利型/任意団体等。設立3年以上（任意団体含む）。１団体１事業・助成回数３回まで	https://www.noevirgreen.or.jp/grants/organization/
	06-27	環境、福祉	風に立つライオン オブ・ザ・イヤー（2025年度）	公益財団法人 風に立つライオン基金	記載なし	2025/6/30	【各賞】正賞：腕時計（グランドセイコー）、副賞：200万円	国内外で命や平和を守る支援・奉仕活動を行う個人・団体を顕彰。活動の認知拡大と支援促進が目的。柴田紘一郎賞（海外対象）、鎌田實賞（国内対象）の2賞が設置されている。	日本国内外で5年以上、医療・公衆衛生、平和・自然環境保全、大規模災害復旧等に従事している日本人個人または日本の団体。	https://lion.or.jp/work/award/award_oftheyear.html
NGO	07-02	NGO	人物交流助成（2025年度・第2次募集）	日韓文化交流基金	-	2025/7/2	上限50万円（事業費の50%以内）	日韓間の市民レベルの人的・文化的交流事業を支援	非営利・非宗教・非政治の団体。日韓いずれかに拠点があり、交流事業を日本または韓国で実施するもの	https://jkcf.or.jp/cms/wp-content/uploads/2025/06/jinbutsu_2025_2_guide%EF%BC%88PDF%EF%BC%89.pdf
	07-08	NGO	2025年度プロ・ナトゥーラ・ファンド助成	公益財団法人自然保護助成基金	未公開	2025/7/10	50～200万円（カテゴリーにより異なる）	国内外の自然環境保全に資する調査・研究および市民活動に対する助成。小規模団体向けの地域型市民活動枠や最長3年間の長期研究・活動助成枠あり。	A. 国内研究助成 B. 国内活動助成（地域型市民活動枠含む） C. 海外助成 D. 特定テーマ助成 E. 国内長期研究・活動助成	https://acrobat.adobe.com/id/urn:aaid:sc:AP:839454fb-6b98-5d22-928c-f44a7818b949
	07-17	NGO	2025年度 国際交流基金 地球市民賞	独立行政法人 国際交流基金	記載なし	2025/7/23	副賞200万円（賞状付き、最大3件）	日本と海外の市民同士の結びつき・連携を深める国際文化交流活動を行う団体を顕彰。地域・コミュニティの活性化、多文化理解・共生を促進。	公益性の高い国際文化交流活動を行っている日本国内の団体（法人格不問、地方自治体除く）。文化・芸術交流、多文化理解、共通課題解決を通じた連携活動など。	https://www.jpf.go.jp/j/about/citizen/guideline/
	07-18	NGO	2025年度国際交流基金地球市民賞	独立行政法人国際交流基金	未公開（随時募集）	2025/7/23	正賞（賞状）＋副賞200万円（3件以内）	日本と海外の市民同士の国際文化交流を促進し、相互理解と連携を深める活動を支援	公益性の高い国際文化交流活動を行う日本国内の団体（法人格不問、地方自治体除く）	https://www.jpf.go.jp/j/about/citizen/guideline/
	09-03	NGO	第19回かめのり賞	公益財団法人 かめのり財団	2025/7/1	2025/9/3	上限100万円／件	日本とアジア・オセアニアの若い世代の相互理解・交流・人材育成に貢献する個人・団体を顕彰	法人格の有無を問わず、日本とアジア・オセアニアとの草の根交流に携わる団体・個人（個人は他薦のみ）	https://www.kamenori.jp/19thaward/
	09-14	NGO	服部禮次郎アフリカ基金（2025年度）	一般社団法人 アフリカ協会	記載なし	2025/9/30	総額100万円（1～2件程度）	日本とアフリカ諸国の相互理解と繁栄支援（文化交流・調査・人道支援・理解促進など）	アフリカ関連の人道援助・文化交流・調査研究・理解促進を行うNPO法人、任意団体など（推薦書必須）	https://africasociety.or.jp/index.php/support/support01
	11-10	NGO	2025年度特定課題「外国人材の受け入れと日本社会」	公益財団法人トヨタ財団	2025/9/1	2025/11/15	総額 55,000,000円（1件あたり上限10,000,000円）	「外国人材が能力を最大限発揮できる環境作り」等の5分野を設定し、外国人受け入れの総合的な仕組み構築に寄与する調査・研究・実践活動を支援	調査・研究、事業プロジェクト（保健・医療・福祉、まちづくり、人権・平和、国際協力・交流、子どもの健全育成、情報化社会、職業能力開発・雇用拡充に関連する活動）	https://www.toyotafound.or.jp/grant/migration/
	11-11	NGO	2025年度特定課題「外国人材の受け入れと日本社会」	公益財団法人トヨタ財団	2025/9/1	2025/11/15	総額55,000,000円、1件あたり上限10,000,000円	外国人材が能力を発揮できる環境作りなど5分野を対象に、外国人受け入れの総合的な仕組み構築に資する調査・研究・実践活動を助成	応募制限なし。調査・研究・実践活動を行う団体・グループ等	https://www.toyotafound.or.jp/grant/migration/
	11-27	NGO	東芝国際交流財団 助成 -2026年度	公益財団法人 東芝国際交流財団		2025/11/30	金額の具体的記載なし	主に海外における対日理解の促進に関する事業を支援。シンポジウム・文化活動・調査研究・人材育成など4カテゴリーで助成。	NPO法人・任意団体・地域住民組織・その他非営利法人。特に活動実績は問わない。	https://www.toshibafoundation.com/jp/grantsapplication_jp.html
	01-32	NGO	「スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団 助成」（2026年度）	スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団	2025/12/1	2026/1/31	1件あたり上限1,000,000円（平均約500,000円）	日本と北欧諸国（デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン）間の人的・学術・教育・文化交流を促進し、相互理解と友好関係を深め、世界平和に寄与することを目的とする。	日本在住の個人または非営利団体（NPO法人等）。日本と北欧諸国間の学術研究、教育交流（留学・大学間交流等）、文化・芸術・人的交流、シンポジウム開催等の非営利事業。	https://sjsf.se/local-pages/japan/%e7%94%b3%e8%ab%8b%e6%96%b9%e6%b3%95%e3%81%ab%e3%81%a4%e3%81%84%e3%81%a6/
	通年	NGO	「食と栄養」国際協力支援プログラム（AIN）	公益財団法人 味の素ファンデーション		随時・通年	最大9,000千円（1件当たり）	「食と栄養」分野に関する課題への実践活動を支援。食材の提供ではなく、教育や技術研究などの実践活動を通じて自立・継続を支援。	2年以上の事業実績があり、非営利団体であること。海外で事業を展開し、現地事務所やカウンターパートがいる団体。政治的、営利的、宗教的活動は行わない団体。	https://www.theajinomotofoundation.org/ain/
	11-25	子ども、NGO	ひろしま・祈りの石国際教育交流財団 助成（2025年度）	一般財団法人 ひろしま・祈りの石国際教育交流財団	2025/10/01（申請書請求開始）	2025/11/30	国内・海外とも上限150万円 事業総費用の85%まで助成（自己資金15%以上必要、海外は15%条項適用なし）	途上国等の子ども達の教育環境整備を支援。事業完遂後も継続して支援が予定される事業が対象。	設立3年以上の非営利団体（国内・海外団体）。国内団体は年間事業費2,000万円未満、海外団体は10万米ドル未満。事業計画が明確で、顔の見える活動であること。	http://www.peace-stone.org/j-Guideline2025.pdf
	通年	子ども、NGO	海外の事業（海外における人道活動や人材育成事業）	日本財団	通年受付	通年受付	金額明示なし（事業内容に応じ決定）	海外での人道支援・人材育成事業、「人間の安全保障」「世界の絆」に資する公益事業を支援	国内外の公益法人、非営利法人等（NPO法人、その他非営利法人）	https://www.nippon-foundation.or.jp/grant_application/programs/overseas
	11-08	文化、NGO	未来をひらくTJF助成プログラム	公益財団法人 国際文化フォーラム (TJF)	2025/9/1	2025/11/14	情報の記載なし（要項に基づく）	「ことばと文化」の理解、多様性を重視した共創型交流プロジェクト等を支援。多文化・複文化教育や新たな社会づくりを促進する。 公益財団法人国際文化フォーラム	NPO法人等の非営利団体。複数団体やネットワークでプロジェクト運営できる任意団体など。1年以上の実績必要。営利団体・自治体・個人研究者等は対象外。	https://www.tjf.or.jp/information/19136/?utm_source=chatgpt.com

子ども 福祉 環境 NGO 経済 人権 文化 まち 災害 いろいろ

助成金カレンダー2025（分野別）

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
経済	11-18	経済	小規模事業者持続化補助金（一般型・通常枠）第18回公募	中小企業庁（商工会／商工会議所経由）	2025/10/3	2025/11/28	補助上限 50万円（通常枠）＋条件を満たせば「インボイス特例」「賃金引上げ特例」などで上限増（最大で200万円程度）	小規模事業者の販路開拓等、業務効率化（生産性向上）等の取組を支援し、地域の産業・雇用の持続的発展を図ること。	常時雇用する従業員数が小規模の商業・サービス業・製造業等の事業者（商工会・商工会議所管内）等。	https://www.jizokukanb.com/jizokuka_r6h/shinsei.html?utm_source=chatgpt.com
	01-30	経済	「三菱食品 これからの100年基金」第１回（2026年度）公募	公益財団法人パブリックリソース財団（三菱食品 これからの100年基金）	2025/12/22	2026/1/30	1団体あたり上限1,000万円（助成金総額5,000万円）	食料支援を必要とする生活困窮者に対し、持続的に食を届ける「いのちをつなぐ食のサプライチェーン」の構築・強化を目的として、各地域で活動するフードバンクの組織・事業運営体制の基盤整備や新たな仕組みづくり、事業拡充を支援する。	日本国内で活動する中堅クラス以上のフードバンク等の非営利法人で、組織基盤強化、事業基盤強化、新規事業開発（設備・システム導入、連携体制構築、デジタル化等）に取り組む団体。	https://www.public.or.jp/project/f180
	01-01	経済、福祉	社会福祉振興助成 (WAM 助成) 補正予算事業	独立行政法人 福祉医療機構		2025/1/22	50万円～900万円 (大規模事業は上限2,000万円)	物価高騰の影響下にある生活困窮者やひきこもり者等への支援活動を行う民間団体の活動を支援	NPO法人、社会福祉法人、医療法人、公益法人など、1年以上の活動実績がある団体	https://www.wam.go.jp/hp/
	07-21	経済、福祉	ダニエル・ブレイク基金	公益推進協会	2025/6/9	2025/7/31	総額600万円、1件あたり上限100万円	映画『わたしは、ダニエル・ブレイク』の理念を具体化し、貧困や格差に苦しむ人々の支援を行う活動を助成	過去1年以上の支援実績がある非営利団体（法人格不問）、年間を通じて継続的に支援活動を実施	https://longride.jp/charity/
	01-31	経済、福祉	菅井グリーン基金 ～生活困難世帯に対するサポート活動への助成～	公益推進協会		2026/1/30	1件上限：300,000円	地域の助け合いが減少する中、生活困窮者の不安を軽減し、安堵感や前向きな気持ちを持てる支援活動を行う団体を支援する。主に成人年齢層（高校生含む）の生活困窮者を対象とした生活支援・教育支援・心の支援等の活動を助成。	日本国内の非営利法人で、生活困窮者支援実績1年以上、活動を公表している団体。	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	07-04	子ども、経済	子ども育成支援事業（2025年度）	読売光と愛の事業団	-	2025/7/4	1団体50万円（総額700万円）	貧困や困難を抱える子どもの健全育成支援活動	過去3年以上子ども支援活動を継続している非営利団体（法人格不問、直近2年助成受給なし）	https://www.yomiuri-hikari.or.jp/863a36b622d352e885d96f74d2de8a62.pdf
	11-14	子ども、経済	第3回「子どもすこやか基金」助成	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/10/14	2025/11/17	1団体あたり50万円～上限500万円（助成総額：約1,500万円、採択3～8件予定）	経済的困窮状況にある家庭の乳幼児～小学生の子どもたちへ、健康的な生活を確保するための支援を届ける事業を支援。生活困窮の子どもに対し迅速かつ効果的に支援を行う団体を助成。	日本国内で実施する、乳幼児から小学生を主たる対象とする支援事業を行うNPO、公益法人、その他非営利団体等	https://www.philanthropy.or.jp/
	07-26	人権、経済	Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs［国内助成］2025年募集	特定非営利活動法人市民社会創造ファンド（協働：パナソニック ホールディングス株式会社）	2025/7/15	2025/7/31	組織診断コース：上限150万円／基盤強化コース：上限200万円	SDGsの目標1「貧困の解消」に向け、第三者の視点による組織診断や組織基盤強化に取り組むNPOを支援。市民活動の持続発展や社会課題の解決、サステナブルな共生社会の実現を目指す。	日本国内で貧困または貧困に関連する問題の解決に取り組むNPO。設立3年以上、常勤有給スタッフ1名以上、政治・宗教活動を目的とせず、反社会的勢力と無関係であることなどが要件。	https://holdings.panasonic/jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf/npo_summary/2025_recruit.html
人権	01-02	人権	休眠預金活用事業「自殺ハイリスク領域におけるゲートキーパー育成＆アウトリーチ支援事業」	READYFOR 株式会社 / NPO法人OVA		2025/1/22	年間1,600万円程度 (総額4,800万円程度)	自殺リスクを抱える人への支援体制構築とアウトリーチを推進。ゲートキーパー育成、デジタルアウトリーチを実施。	NPO法人、社会福祉法人、その他非営利法人で2年以上の相談支援実績がある団体。対象領域はDV、依存症、うつ病など9分野。NPO法人、社会福祉法人、その他非営利法人で2年以上の相談支援実績がある団体。対象領域はDV、依存症、うつ病など9分野。	https://fund.readyfor.jp/d_deposits#top
	03-03	人権	アディーレ未来創造基金 社会的マイノリティ支援助成	公益財団法人公益推進協会	2025/2/17	2025/3/7	1件あたり50万円以内	社会的弱者や社会的マイノリティ（高齢者、障がい者、低所得者、シングルマザー・ファーザー、ホームレス、LGBTQなど）の生活向上と自立支援を目的としたプロジェクトを支援。社会の包容力と公平性を高めることを目指す。	非営利団体（NPO、NGO、公益法人など）、社会福祉法人、地域コミュニティ団体など。団体設立から1年以上経過していることが条件。対象は社会的弱者や社会的マイノリティの支援を目的とする事業。	https://kosuikyo.com/wp-content/themes/standard_black_cmspro/img/adire-yoko2025.pdf
	03-16	人権	国際女性の地位協会 第 9 回「赤松・コルティ・ジェンダー平等基金」	国際女性の地位協会		2025/3/31	総額：30 万円 採択件数にかかわらず上記金額	赤松・コルティ・ジェンダー平等基金は、女性差別撤廃条約の研究・普及を目的とする国際女性の地位協会が、その事業の一環として、ジェンダー平等、女性のエンパワーメント、女性の権利の実現等のための活動や調査研究等への助成を行う	女性差別撤廃条約の精神に合致し、ジェンダー平等、女性のエンパワーメント、女性の権利の実現等を目指す実践的活動や調査研究等	https://www.jaiwr.com/description
	06-18	人権	ャンピオン・オブ・チェンジ 日本大賞（2025年度）	フィッシュファミリー財団・ジャパンオフィス	-	2025/6/26	日本大賞：賞金100万円＋副賞、入賞者：賞金25万円＋副賞	女性リーダーの社会変革を讃え、孤立や排除からの支援活動を広める	日本国内の女性リーダー（NPO、社会的起業家等）、活動歴5年以上推奨、他薦のみ	https://jwli.org/championofchange/
	08-01	人権	移民・難民支援基金 第7回（2025年度）公募	パブリックリソース財団	2025/7/2	2025/8/1	上限80万円／件（総額320万円）	外国籍・外国ルーツの人々への支援を行う民間非営利組織を対象とした柔軟性の高い助成。改正入管法施行に伴う支援ニーズにも対応。	国内で活動し、1年以上の実績がある外国籍・外国ルーツの人々を支援する非営利団体（法人格不問）	https://www.public.or.jp/project/f0136
	08-03	人権	第5回「コレクティブ・インパクトによる社会課題解決の推進」助成事業	一般財団法人デロイト トーマツ ウェルビーイング財団	記載なし	2025/8/8	上限1,000万円／1共同体	教育・スキル開発・就業機会創出や環境課題等を対象に、Societal Well-being枠／Planetary Well-being枠の2枠で実施。複数団体による共同体を支援。個人と社会・地球環境のウェルビーイング向上に貢献する取組を応援。	日本国内で法人格を有し、共同体（企業・NPO等複数団体の連携体）として社会課題の解決に取り組む団体（分野：教育、環境、貧困、多文化共生、マイノリティ支援 等）	https://tohmatsu.smartseminar.jp/public/seminar/view/60243
	09-07	人権	ソーシャル・ジャスティス基金（SJF）助成公募第14回	NPO法人まちぽっと	2025/9/1	2025/9/18	上限100万円／件（総額400万円）	不公正の是正、市民社会形成を目的としたアドボカシー活動支援（未来世代中心の取り組みを推奨）	法人格不問の団体・法人・個人。応募条件にSJFとの共催や報告義務あり	
	01-13	人権	大洋基金 ハラスメント研究助成	公益推進協会	2025/11/4	2026/1/9	助成総額：1,800,000円／1件上限：600,000円	組織におけるハラスメント実態調査、要因分析、事例研究などを助成し、社会全体のハラスメント対策に寄与することを目的とする。	日本国内の教育・研究機関に所属する研究者、または e-Rad 研究者番号保持者。個人・グループによるハラスメント研究。対象費用：①予防策・再発防止策の開発費、②発生メカニズム等の要因研究費、③事例分析活動費。	https://kosuikyo.com/
	01-20	人権	赤い羽根福祉基金「盛和塾リスタート（再就職）応援助成」（2026年度）	社会福祉法人 中央共同募金会（赤い羽根福祉基金）	2025/12/9	2026/1/16	―	児童養護施設等（里親含む）の社会的養護を退所した人が、離職後に再就職を目指す際に、金銭支援を含む伴走型支援を行う施設・機関を支援し、就労定着と自立を促進することを目的とする。	社会的養護出身者のアフターケアとして、離職後の再就職支援（相談支援、伴走支援、金銭支援等）を行う児童養護施設、支援機関、福祉関係団体等。	https://www.akaihane.or.jp/subsidies/sub-corp-prog/43238/
	07-26	人権、経済	Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs［国内助成］2025年募集	特定非営利活動法人市民社会創造ファンド（協働：パナソニック ホールディングス株式会社）	2025/7/15	2025/7/31	組織診断コース：上限150万円／基盤強化コース：上限200万円	SDGsの目標1「貧困の解消」に向け、第三者の視点による組織診断や組織基盤強化に取り組むNPOを支援。市民活動の持続発展や社会課題の解決、サステナブルな共生社会の実現を目指す。	日本国内で貧困または貧困に関連する問題の解決に取り組むNPO。設立3年以上、常勤有給スタッフ1名以上、政治・宗教活動を目的とせず、反社会的勢力と無関係であることなどが要件。	https://holdings.panasonic/jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf/npo_summary/2025_recruit.html
	08-14	人権、福祉	第26回 ヤマト福祉財団 小倉昌男賞	公益財団法人ヤマト福祉財団	2025/6/1	2025/8/31	正賞（ブロンズ像）＋副賞100万円（2名）	障がい者の雇用・労働条件改善・自立支援に貢献する個人を表彰	日本国内で障がい者の雇用促進や自立支援に顕著な実績を挙げた個人（再推薦可）	https://www.yamato-fukushi.jp/works/award-recruit.html
	10-07	人権、福祉	第3回「ダウン症住居と就労環境整備基金」（旧称：ダウン症住まい支援基金）	日本フィランソロピック財団	2025/9/1	2025/10/24	総額 15,000,000円（1件あたり上限3,000,000円）	ダウン症をはじめとする知的障害がある18歳以上の方が安心して暮らし・就労できる環境を整備するため、施設の新築・改築や設備・備品購入を助成	近畿2府4県で施設（グループホーム、生活介護事業所、就労継続支援A・B型作業所）を運営する非営利法人（社団法人、財団法人、社会福祉法人、NPO法人等）	https://np-foundation.or.jp/information/000304.html
	11-01	人権、福祉	がん患者支援活動助成 －希望をともに育むプロジェクトー	公益財団法人日本対がん協会	随時	2025/11/4	総額 2,500,000円（1件あたり上限500,000円、最長3年間継続助成あり）	がん患者・家族を支援する活動の立ち上げや拡充を支援し、団体の中長期的発展を後押し。QOL向上、グリーフケア普及、希少がん認知、若年層へのがん教育等を重点募集	日本国内で活動する非営利団体（法人格不問、活動実績2年以上）。複数名で取り組む体制があり、活動報告・会計報告の提出が可能な団体	https://www.gsclub.jp/grant-program
	11-23	人権、福祉	障がい者給料増額支援助成金（2026年度ヤマト福祉財団助成金）	公益財団法人 ヤマト福祉財団	2025/10/1	2025/11/30	50万円～500万円（30件程度）	障がい者の給料増額をめざす事業（新規事業立上げ・生産性向上のための設備や機器購入等）を支援	就労継続支援A型・B型事業所、生活介護事業所、地域活動支援センター（最低賃金減額特例許可申請施設は対象外）	https://www.yamato-fukushi.jp/
	11-24	人権、福祉	障がい者福祉助成金（2026年度ヤマト福祉財団助成金）	公益財団法人 ヤマト福祉財団	2025/10/1	2025/11/30	障がいのある方の幸せにつながる幅広い活動（会議・講演会、ボランティア活動、スポーツ・文化活動、調査・研究・出版）を支援	1年以上の活動実績を持つ福祉事業所、団体（ボランティア団体・サークル含む、個人は不可）	1年以上の活動実績を持つ福祉事業所、団体（ボランティア団体・サークル含む、個人は不可）	https://www.yamato-fukushi.jp/
	12-07	人権、福祉	社会福祉助成事業-2026年度	公益財団法人 日本社会福祉弘済会	2025/11/1	2025/12/15	1団体上限50万円（総額2,000万円以内）	社会福祉関係者向けの研修・研究事業に助成。少子高齢化や多様化する福祉需要に対応し、社会福祉の向上に寄与。	NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人。研修事業（福祉施設職員向け、地域住民向け）、研究事業（先駆的事業の実践を通じた研究）	https://www.nisshasai.jp/fukusijyoseijigyo/download/joseiyoukou2026.pdf
	12-08	人権、福祉	第3回「LIFULL HOME'S 基金」助成	日本フィランソロピック財団	2025/11/5	2025/12/15	1,500万円／上限：1件100万円	DV被害者、ひとり親家庭、家族に頼れない子ども・若者、日本国内に避難してきた難民、ホームレス等、住まいや一時的なシェルターを必要とする人々への生命を守る住居提供事業を支援	社団法人・財団法人、社会福祉法人、NPO法人など非営利団体で、国内に事務所を有し、2年以上の活動実績がある民間シェルター運営団体	https://np-foundation.or.jp/information/000316.html
	12-10	人権、福祉	あすなろ福祉財団 助成（2026年度）	公益財団法人あすなろ福祉財団	未	2025/12/19	領域Ⅰ：10～300万円 領域Ⅱ：10～400万円 領域Ⅲ：10～200万円	障がい者の自立・社会参加に関する活動、福祉サービス事業所の設備整備・環境改善、障がい者の文化・芸術・スポーツ活動を支援	NPO法人・任意団体・地域住民組織などその他非営利法人。国内で3年以上の活動実績がある団体	https://www.asunaro-zaidan.or.jp/subsidy/img/20251006outline1-3.pdf
	04-06	人権、福祉	釋海心基金	公益推進協会	2025/2/3	2025/4/11	総額40万円（1件あたり最大20万円）	統合失調症などの精神疾患を有する患者の生活支援、自殺抑止支援活動、自死遺族のサポート活動を助成	3年以上の実績がある非営利団体（法人格不問）、患者支援・自殺抑止・遺族サポート活動を行う団体	https://kosuikyo.com/%e5%8a%a9%e6%88%90%e9%87%91-2
	01-03	子ども、人権	真如苑「自立援助ホーム支援助成」-2025年度	真如苑	2025/1/24	2025/1/31	1ホーム上限50万円、総額900万円	自立援助ホームの運営や入所児の自立支援、職員研修、設備改修などの事業を助成	児童福祉法に基づく自立援助ホーム、または協議会。過去3年連続で助成を受けた団体は対象外	https://kobo.shinnyo-en.or.jp/wp-content/uploads/2024/12/%E2%91%A3%E3%80%90%E7%9C%9F%E5%A6%82%E8%8B%91%E8%87%AA%E7%AB%8B%E6%8F%B4%E5%8A%A9%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0%E5%8A%A9%E6%88%90%E3%80%91%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%852025_1208.pdf

助成金カレンダー2025（分野別）

子ども 福祉 環境 NGO 経済 人権 文化 まち 災害 いろいろ

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
文化	03-15	文化	ポーラ伝統文化振興財団 助成事業	公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団		2025/3/31	1件あたり30万円～200万円	日本の無形伝統文化の保存・振興のための活動（伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事などの保存・伝承・振興、調査・研究）を助成	日本の伝統文化の保存・伝承・振興活動を行う個人・団体（法人格不問、永続的な活動を行っていること）	https://www.polaculture.or.jp/promotion/jyoseiapply.html
	05-09	文化	2025年度 第1回 スタートアップ助成	公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京	2025/4/22	2025/5/22	団体100万円・個人30万円（助成対象経費の範囲内）	新進の芸術家・団体が東京都内または海外で実施する芸術創造活動を支援（公演、展示、国際フェス等）。	東京を拠点とし、活動開始から3年未満など一定条件を満たす個人・団体。	https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/startup-grant-program/72455/
	01-05	文化	若手クラシック音楽家助成制度　令和7年度募集	公益財団法人国際音楽芸術振興財団	毎年12月1日	1月31日	1件あたり50万円まで	若手クラシック音楽家による非営利の演奏・作編曲・研究発表等の活動を支援し、音楽芸術の振興を図る	クラシック音楽の演奏・作編曲等を行い、申請分野で3年以上の実績があり、募集年度4月1日時点で35歳以下の個人・グループ・団体（代表者が35歳以下）によるリサイタル、ワークショップ、自作曲発表、研究発表等	https://www.imusic-apf.org/subsidy/
	03-21	文化	第３回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」後期	日本フィランソロピック財団	2025/2/28	2025/3/31	1件あたり最大250万円（総額595万円）	国内の優れた演劇活動を行う劇団を表彰し、知名度向上と財政的支援を行う。演劇文化の発展と継続を促進	国内で活動する演劇劇団（伝統芸能・舞踏・音楽中心企画を除く）。過去2年以上の活動実績があり、2025年7月1日～2026年3月31日に国内公演がある劇団	https://np-foundation.or.jp/information/000258.html
	04-03	文化	２０２５年度 海外音楽研修生費用助成制度	公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団		2025/4/4	留学に要する諸費用の一部として、年額２００万円	わが国のクラシック音楽文化の向上のため、国際的音楽家をめざして研鑽中の若手音楽家に対し、海外、特に欧米への留学に必要な費用に対し助成	原則として海外の教育機関等に留学し、技術を練磨するとともに、その実体験を通じて さらに研鑽を深めることを志し、海外留学の目標と計画が明確である方	https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/music/guide/pdf/qol_music_2025_guidelines.pdf
	06-19	文化	令和7年度「伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム」募集案内	伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス（京都市、（公財）京都市芸術文化協会）	2025/4/1	2025/6/27	1件当たり70万円	伝統芸能文化*の保存・継承・普及・若手育成を目的とした活動を支援し、伝統芸能文化を現代に適合した形で復活させることを目指します。	研究者及びコーディネーター、実演家、職人、地域の文化を保存する方々などが応募できます。個人の活動も申請できます。	http://traditional-arts.org/2025/03/26/1519/
	07-06	文化	2026年度 文化財保護活動助成	公益財団法人朝日新聞文化財団	2025/5/15	2025/7/5	数10万円～数100万円（1件あたり）	指定文化財・歴史遺産の保存・修復・公開活用等	指定文化財や相当する文化財を対象とした非営利法人、任意団体、自治体等（1年以上の実績等が必要）	https://www.asahizaidan.or.jp/grant/grant02.html
	10-05	文化	第2回「東海演奏家の架け橋基金」公募助成	日本フィランソロピック財団	2025/9/10	2025/10/20	総額 15,000,000円（1件あたり上限3,000,000円）	東海4県の団体を対象に、演奏家のキャリア支援と演奏機会の提供を通じて、地域に根ざしたプロフェッショナル演奏家を育成する事業を支援	東海4県に事務所を持ち、活動実績2年以上の非営利団体（法人格の有無不問）。事業は演奏活動（ホール公演、アウトリーチ等）を含み、出演費・会場費・人件費など必要経費が対象	https://np-foundation.or.jp/information/000302.html
	11-07	文化	芸術文化振興基金 “国内映画祭等の活動”-2026年度	独立行政法人 日本芸術文化振興会	2025/10/31	2025/11/13	映画祭：50万・100万・200万・300万・400万 日本映画上映活動：30万・60万・100万	国内映画祭や日本映画上映活動を通じて、地域文化振興・映像芸術の振興・普及を支援	映画祭：過去に国内開催映画祭を主催した法人格または規約等で組織・会計・事務所が確認できる団体 日本映画上映活動：広く一般に開かれた上映会の主催実績のある団体	https://www.ntj.jac.go.jp/assets/files/kikin/eizo/R8/eigasai/R8eigasai_boshu.pdf
	11-22	文化	文化の国際交流活動に対する助成-2026年度	公益財団法人 三井住友海上文化財団	随時（団体から都道府県宛申請）	2025/11/28	1件 50～100万円	音楽・郷土芸能分野での国際交流活動のアマチュア団体支援。累計助成510件、総額3億1,630万円。	NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人。交流主体および相手はアマチュア（学校・大学も可）、音楽・郷土芸能分野の国際交流事業。	https://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/09/R8-jyosei-boshu.pdf
	12-02	文化	展覧会・公演等助成金（2026年度）	公益財団法人 戸部眞紀財団	2025/12/1	2025/12/1	助成総額：1,000万円 1件あたり上限：100万円（下限20万円）	美術・音楽分野を中心に、若手芸術家の展覧会・公演等を支援。 芸術家の表現の場の確保と、文化芸術の振興に寄与することを目的とする。 アート（絵画、工芸、彫刻、デザイン、アニメ等）や音楽（クラシック・現代音楽等）の対面開催を対象	主催者が40歳以下の若手芸術家または小規模文化芸術団体（構成員10人以下程度）。 NPO法人、任意団体、個人など非営利組織。 過去3年以内に1回以上の主催実績を持つこと（設立初期は考慮あり）。	https://tobe-maki.or.jp/artact/
	12-14	文化	地域の伝統文化助成（2026年度）	公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団	未	2025/12/31	民俗芸能：70万円限度 民俗技術：40万円限度	歴史的・文化的に価値ある地域の民俗芸能・民俗技術の継承、特に後継者育成の支援	個人、NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人。後継者育成と保存継承のための諸費用を計画している団体・個人。都道府県教育委員会の推薦が必要	https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/culture/guide/pdf/qol_culture_r08_guidelines.pdf
	01-07	文化	第5回「日本の学び応援基金」助成	日本フィランソロピック財団	2025/11/14	2026/1/8	総額5,000,000円（1件あたり上限1,000,000円）	日本の「哲学・歴史・文化・政治・文学」等の学びを通じ、アイデンティティ形成と健全な青少年育成を支援する事業を助成	日本国内に主たる事務所がある団体。活動実績2年以上。日本の伝統・文化などの学びを通じた青少年育成事業。法人または任意団体（営利目的の組織は非営利事業のみ対象）	https://np-foundation.or.jp/information/000320.html
	01-22	文化	社会創造アーツファンド（Arts Fund）	公益社団法人 企業メセナ協議会	—	2026/1/20	寄付金の同額を助成金として交付（寄付金取扱額：1件1,000円～）	芸術文化の普及向上や、芸術・文化による社会創造に寄与する活動を支援。地域文化の魅力発信、国際文化交流の促進など、多彩な文化活動を対象とし、日本各地の芸術文化振興を目的とする。	個人、NPO法人、一般社団法人・財団法人、任意団体などで芸術文化活動を行う非営利団体。公開を前提としない活動、営利目的、宗教・政治活動等は対象外。活動実施日は申請締切から3ヶ月以降。	https://culfun.mecenat.or.jp/collect/artsfund/
	01-33	文化	第4回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/12/1	2026/1/31	大賞250万円、HOPE賞・優秀賞各100万円、選考委員賞20万円（助成金総額650万円）	国内で優れた演劇活動を行う劇団を表彰し、知名度向上と財政的課題の克服を支援することで、日本の演劇文化の発展と社会活性化に寄与することを目的とする。	国内で演劇活動を行い、過去2年以上の活動実績があり、観劇審査期間中に日本国内で公演予定がある劇団（任意団体含む、伝統芸能・舞踏・音楽中心の企画は除く）。	https://np-foundation.or.jp/information/000330.html
	11-08	文化、NGO	未来をひらくTJF助成プログラム	公益財団法人 国際文化フォーラム(TJF)	2025/9/1	2025/11/14	情報の記載なし（要項に基づく）	「ことばと文化」の理解、多様性を重視した共創型交流プロジェクト等を支援。多文化・複文化教育や新たな社会づくりを促進する。 公益財団法人国際文化フォーラム	NPO法人等の非営利団体。複数団体やネットワークでプロジェクト運営できる任意団体など。1年以上の実績必要。営利団体・自治体・個人研究者等は対象外。	https://www.tjf.or.jp/information/19136/?utm_source=chatgpt.com
	09-09	文化、いろいろ	フライト・グラント 2025年度	公益財団法人セゾン文化財団	2025/9/9	2025/9/25	上限： 100万円	海外から正式招聘を受けた公演等に関して、国外渡航費等を支援。公演・コンペ・会議登壇・ネットワーキング等を想定。	日本を拠点に活動する芸術家・制作者・舞台技術者。対象期間に出発する事業。招聘を受けていることなど。	https://www.saison.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2025/07/2026_ApplicationGuidelines.pdf
	02-11	子ども、文化	お金をまわそう基金助成事業（第10期1回目）	お金をまわそう基金	2025/1/20	2025/2/28	上限額なし	非営利団体が行う社会課題解決の非営利事業・公益事業に助成。寄付を募る支援者開拓型助成を通じて、事業継続可能性を高める。子ども、スポーツ、文化・伝統技術、地域経済・地域社会の4分野を対象。	法人格を持つ非営利団体が行う非営利活動・公益事業（一般社団法人は監事設置・理事会開催必須）。団体として決算経験があり、必要書類を提出可能な団体。申請事業の実施に必要な経費が対象。	http://okane-kikin.org/
	08-09	子ども、文化	家庭・地域教育助成（2025年度）	公益財団法人 前川財団	2025/8/1	2025/8/27	1件あたり上限100万円（総額2,600万円）	家庭・地域社会での教育、伝統的・文化的教育の研究や、子育て・教育環境に関する実践活動を行う個人・団体への助成。研究者・非営利団体等を対象。	大学・短大・高専所属の研究者（大学院生含む）、NPO法人、任意団体、地域住民組織などの非営利活動団体	https://www.mayekawafoundation.org/images/2022/03/yoko_2025.pdf
	11-28	子ども、文化	公益財団法人みらいRITA 第9回助成金募集	みらいRITA	2025/11/5	2025/11/30	200万円／上限：1件50万円	SDGsを発展させ、「サステナビリティ×ウェルビーイング×未来創造性」をテーマにゲーム・アート・ワークショップ・メディア作品の4部門で募集。ウェルビーイングを軸に学び・表現・体験・物語を創出し、社会の意識変容と未来志向の行動を促す企画を支援。	主体が30代以下の若者である個人（中学～大学・大学院）や任意団体、NPO法人等の非営利団体。4部門（ゲーム／アート／ワークショップ／ストーリーテリング）に該当する企画。	https://mirairita.org/program/index.html
	06-17	まち、文化	2025年度 ライフウィズアート助成	アーツカウンシル東京	2025/5/23	2025/6/25	1件あたり上限2,000万円（助成対象経費の1/2以内）	視覚芸術を通じて芸術文化を日常に根付かせ、都民のアート鑑賞機会を創出し、アーティストの活動領域を広げる事業を支援	東京都内に本部等を有する団体による、視覚芸術に関する事業（都民参加・基盤整備など）	https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/life-with-art-grant-program/74408/
	11-06	まち、文化	芸術文化振興基金「地域の文化振興等の活動」-2026年度	独立行政法人 日本芸術文化振興会	2025/10/31	2025/11/13	活動規模・経費に応じ決定	文化芸術の裾野拡大と地域文化振興、芸術文化活動の充実・活性化。地域における創造・普及、公演・展示、伝統文化・民俗文化財の保存・活用など	NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人、法人格を持つ団体、任意団体（設立後1年以上の活動実績があること）、アマチュア文化団体活動等	https://www.ntj.jac.go.jp/assets/files/kikin/naiteisya/03/r8_chiiki_boshu/R8_bosyu_chiiki_kikin.pdf

助成金カレンダー2025（分野別）

子ども　福祉　環境　NGO　経済　人権　文化　まち　災害　いろいろ

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
まち	03-01	まち	芸術・文化による災害復興支援ファンド「GBFund」	GBFund	2025/2/13	2025/3/6	1活動につき20万円～100万円	「令和6年能登半島地震」による芸術文化活動の復興支援。音楽、美術、演劇、舞踊などを通じて、被災者の心身ケア、文化資源の再生、伝統芸術の継承、損壊した芸術作品の修復を支援		https://culfun.mecenat.or.jp/grant/gbfund/flow.html
	03-09	まち	2025年度環境問題研究助成	日本生命財団	2025/1/14	2025/3/25	学際的総合研究：1,000～1,500万円（2年）若手研究：50～150万円（1年）	「人間活動」と「環境保全」の調和をテーマに、地域循環共生圏や自然再生、また新しい挑戦的な分野での環境研究を支援。	学際的研究や若手研究者（45歳以下）が対象。研究者は営利機関に所属する場合は代表者になれない。国内限定。日本語での申請必須。WEB申請が必要。	https://nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/02.html
	03-12	まち	タカラ・ハーモニストファンド助成事業	公益信託 タカラ・ハーモニストファンド		2025/3/28	総額500万円（1件あたり未定）	日本国内の森林・草原、水辺の自然環境保護、整備、研究活動を助成	個人、NPO法人、任意団体、地域住民組織、その他の非営利法人（法人格不問）	https://www.takara.co.jp/environment/fund/pdfs/2025yoko.pdf
	04-16	まち	未来のみなとづくり助成（港湾団体協力活動）	一般財団法人みなと総合研究財団		2025/4/18	1活動あたり上限30万円	港湾管理者と協力し、港湾施設の整備・管理、情報収集・提供、調査研究、知識の普及及び啓発に係る活動を助成	港湾法第41条の2に基づき港湾管理者から指定を受けた港湾協力団体	https://www.wave.or.jp/index.html
	04-18	まち	第１回「Tethys基金～石垣島・海の教育事業助成～」	日本フィランソロピック財団	2025/2/19	2025/4/30	1件あたり最大300万円（総額1,000万円）	石垣島の子どもたちに海の環境を学び、保全への意識を高める教育・啓発活動を助成	社団法人・財団法人（一般および公益）、特定非営利活動法人、社会福祉法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含む）。活動実績2年以上の団体	https://np-foundation.or.jp/information/000256.html
	05-16	まち	2025年度 ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成公募 <地域福祉チャレンジ活動助成>	公益財団法人 日本生命財団		2025/5/29	最大400万円（1件あたり）	地域包括ケアシステムの展開や、多世代交流・就労支援・生活支援など、地域共生社会の実現に向けたチャレンジ活動を支援	法人格の有無を問わず、1年以上の活動実績があり、協働体制がある団体	https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp
	06-29	まち	2025年度 YS市庭コミュニティー財団 第12回目助成	一般財団法人 YS市庭コミュニティー財団	—	2025/6/30	総額1,500万円. 20～30件程度	地域に根ざしたコミュニティの再生・発展に寄与する活動を支援。まちづくり、社会教育、体験講座、防災講座など幅広い分野が対象。	営利を目的としない日本国内のコミュニティ団体。法人格の有無は問わないが、NPO法人を優先。	https://ys-ichiba.org/assisting.html
	06-33	まち	住まい環境整備モデル事業「人生100年時代を支える住まい環境整備モデル事業」（2025年度）	国土交通省	-	2025/6/30	課題設定型・事業者提案型：上限3億円、事業育成型：上限500万円	高齢者、障害者、子育て世帯等の住環境整備を促進し、安心して健康に暮らせる住環境づくりを支援	NPO法人、個人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人、住宅・施設の建築主や管理者、支援サービス提供者など。	https://100nen-sw.mlit.go.jp/evaluation/
	10-09	まち	2026年度　県域安全事業助成	日工組社会安全研究財団	2025/8/1	2025/10/31	上限80万円／件	犯罪予防、非行防止、被害者支援等を通じ、安全・安心な社会づくりを目指す活動を支援	都道府県内複数市町村にまたがるプロジェクトを行う、法人格を有する団体または体制のある団体（実績要件あり）	https://www.syaanken.or.jp/?p=14196
	10-11	まち	2026年度安全事業に関する助成（広域・県域）	公益財団法人 日工組社会安全研究財団	2025/8/1	2025/10/31	広域：上限200万円／県域：上限80万円	犯罪予防・非行防止・被害者支援などを通じて、安全・安心な社会の実現を目指す団体を支援。青少年・女性・地域の防犯・犯罪被害対策など幅広い活動を対象。	防犯・非行防止・被害者支援等を行う非営利団体。広域（複数都道府県）／県域（1県内複数市町村）で活動し、3年以内の関連実績がある団体（公益法人除く）。	https://www.syaanken.or.jp/?p=14196
	10-17	まち	SOCIALSHIP-2025年度	リクワークス株式会社 / 株式会社ガハハ / 日本ファンドレイジング協会 / コングラント株式会社 / 一般財団法人REEP財団		2025/10/31	1次～3次助成（段階に応じて異なる） 1次：6団体 2次：4団体 3次：2団体	非営利団体の広報・ファンドレイジング力を強化。団体の魅力整理、戦略策定、広報物制作までを支援	NPO法人・その他非営利法人で、3年以上の実績があり、スタッフ3名以上が参加可能な団体	https://social-ship.org/index.html
	11-09	まち	河川基金「川づくり団体部門」-2026年度	公益財団法人 河川財団	2025/11/14	2025/11/14	流域川づくり団体：S150万/A100万/B60万/C30万 全国川づくり団体：A500万/B100万 新設川づくり団体：50万まで	川づくり団体の活動支援。次世代人材育成、新規事業、若手による自律的展開、流域交流や地域づくり等の幅広い活動	NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人、流域川づくり団体、全国川づくり団体、新設川づくり団体（設立5年以内）	https://www.kasen.or.jp/wp-content/uploads/2025/09/36fba8fee2d1dc41485834dcf3b90a2e-2.pdf
	11-26	まち	「連合・愛のカンパ」新規事業立ち上げのための準備（2025年度）	公益財団法人 さわやか福祉財団	不明（常時募集可能の可能性あり）	2025/11/30	1団体につき上限15万円	地域における助け合い活動の団体立ち上げや、新規活動の立ち上げ支援	NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人、グループ等で、ふれあい・助け合い活動を行う団体。新規事業立ち上げのための準備資金に限定	https://www.sawayakazaidan.or.jp/CMS27/wp-content/uploads/2025/10/campa2025_outline.pdf
	01-11	まち	住まいとコミュニティづくり活動助成（令和8［2026］年度）	一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団	2025/11/4	2026/1/9	1件あたり120万円以内	市民主体による住まいづくり・コミュニティ創出・地域づくり活動を支援し、人口減少・少子高齢化社会など今日的な住まいとコミュニティに関する多様な社会的課題の解決を図ることを目的とする。	営利を目的としない民間団体（NPO法人、法人格のない任意団体等）で、代表責任者・意思決定体制・適切な会計管理を有する団体。人口減少社会等を背景とした住まいとコミュニティの課題に取り組む、市民主体の地域づくり・住まいづくり活動（地域活動、環境保全、コミュニティ活性化、安心/安全な地域づくり等）。	https://www.hc-zaidan.or.jp/pdf/program/oubo2026.pdf
	02-16	まち	Y's×SDGs Youth Action	公益財団法人 日本YMCA同盟（主催：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・西日本区）	2025/11/15	2026/2/10	助成総額：200万円 1件あたり上限20万円	持続可能な社会の実現に向け、地域課題をユース自らが発見・解決に取り組む活動（SDGsに関連するアクション）を支援。若者が主体となり、YMCAや地域団体と連携して行う社会変革活動を応援。	高校生～35歳までの3名以上のユースによる任意チーム。ワイズメンズクラブやYMCAスタッフと連携し、地域課題解決活動を実施できること。	https://sites.google.com/japanymca.org/youth-action2022
	03-18	まち、災害	全国街なか再生・能登半島地震復興まちづくり支援助成金	区画整理促進機構		2025/3/31	最大100万円	全国の街なか再生や能登半島地震の復興まちづくりを促進するため、民間団体に対して必要資金の一部を助成。特に土地区画整理事業や復興まちづくりに関連した取り組みが優先されます。	土地区画整理事業等に関連する団体（NPO法人、まちづくり会社等）や能登半島地震の復興まちづくりに取り組む民間団体。特に地権者や住民等が主体となる団体。	https://www.sokusin.or.jp/5e6946fa977dc95575f62335f03a6f204e59e79.pdf
	08-08	まち、福祉	2025年 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム	住友生命健康財団	2025/7/1	2025/8/24	上限50万円（チャレンジ）／上限300万円（アドバンス）	地域に根ざしたコミュニティスポーツを通じて、健やかな暮らしと文化を醸成する活動を支援。地域資源活用や世代・障がい・マイノリティを超えた取り組みも対象。	日本国内に拠点を持ち、非営利で活動実績があり、HP等で活動内容を公開している団体（法人格不問）。アドバンスコースは原則2年以上の実績要。	https://skzaidan.or.jp/
	06-17	まち、文化	2025年度 ライフウィズアート助成	アーツカウンシル東京	2025/5/23	2025/6/25	1件あたり上限2,000万円（助成対象経費の1/2以内）	視覚芸術を通じて芸術文化を日常に根付かせ、都民のアート鑑賞機会を創出し、アーティストの活動領域を広げる事業を支援	東京都内に本部等を有する団体による、視覚芸術に関する事業（都民参加・基盤整備など）	https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/life-with-art-grant-program/74408/
	11-06	まち、文化	芸術文化振興基金「地域の文化振興等の活動」-2026年度	独立行政法人 日本芸術文化振興会	2025/10/31	2025/11/13	活動規模・経費に応じ決定	文化芸術の裾野拡大と地域文化振興、芸術文化活動の充実・活性化。地域における創造・普及、公演・展示、伝統文化・民俗文化財の保存・活用など	NPO法人、任意団体・地域住民組織、その他非営利法人、法人格を持つ団体、任意団体（設立後1年以上の活動実績があること）、アマチュア文化団体活動等	https://www.ntj.jac.go.jp/assets/files/kikin/naiteisya/03/8_chiiki_boshu/R8_bosyu_chiki_kikin.pdf
	11-02	まち、災害	2026年度 日本郵便 年賀寄付金配分団体公募	日本郵便株式会社	2025/9/10	2025/11/7	上限500万円（活動・チャレンジプログラムについては50万円）	公益活動を行う団体の福祉・人材育成・普及啓発・イベントまたは新規事業の支援。特別枠として東日本大震災、令和6年能登半島地震の被災者救助・手助（復興）活動も対象。	公益活動を行う団体で、活動・チャレンジプログラムについては50万円、その他のプログラムについては上限500万円まで申請可能。	https://www.post.japanpost.jp/kifu/
	01-14	まち	令和8（2026）年度 住まいとコミュニティづくり活動助成	一般財団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団	2025/11/4	2026/1/9	助成金総額：1,200,000円／1件あたり上限：1,200,000円	市民の自発的な住まいづくりやコミュニティの創出、地域づくり活動を支援する助成事業。令和8年度は「今日の住まいとコミュニティに関する多様な社会的課題に取り組む活動」に助成。	営利を目的としない民間団体（NPO法人、任意団体、学生団体など）で、代表責任者が明確・意思決定や会計処理体制が確立している団体。活動内容は、地域環境保全、地域コミュニティの活性化、安全・安心な地域づくりなど。	https://www.hc-zaidan.or.jp/
	02-12	子ども、まち	第3回 子どもを未来につなげる奨学助成プログラム	デロイトトーマツウェルビーイング財団	2025/1/29	2025/2/28	総額1,000万円（1件あたり最大150万円）	生活困難を抱える子どもたちの「食べる」と「学ぶ」を支援するため、こども食堂や無料塾を運営する団体を助成。能登半島地震の被災地支援枠あり。	全国のこども食堂、無料塾、総登半島地震被災地のNPO・NGO等（法人格必須）	http://https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/about-deloitte/articles/dtwb/live-well-private-education-fund-3.html
	05-02	子ども、まち	野村グループ基金　みらい助成プログラム	パブリックリソース財団	2025/3/17	2025/5/9	最大600万円（最長2年・8団体	社会課題の解決と価値創造を目指す新規・社会的インパクトのある事業を資金支援。教育・福祉、環境、文化芸術の分野での活動を対象	NPO法人、非営利型一般社団法人、社会福祉法人、公益法人、森林組合など（3年以上の活動実績が必要）	https://www.public.or.jp/project/f0176
	10-10	子ども、まち	2026年度　広域安全事業助成	日工組社会安全研究財団	2025/8/1	2025/10/31	上限200万円／件	犯罪予防、非行防止、被害者支援等を通じ、安全・安心な社会づくりを目指す活動を支援	複数都道府県または国際間で実施されるプロジェクトを行う、法人格または体制を有する団体（実績要件あり）	https://www.syaanken.or.jp/?p=14196
	11-03	子ども、まち	赤い羽根福祉基金 確原欣子記念財団 こども食堂応援プログラム-2025年度	社会福祉法人 中央共同募金会		2025/11/7	総額：1,024万円 1回体上限：50万円	こども食堂における臨時的支援（イベント開催、大型備品導入、ネットワーク拡大・啓発活動など）	設立・立ち上げのNPO法人・任意団体・その他非営利法人で、対象府県に所在し、活動実績6ヶ月以上の団体	https://www.akaihane.or.jp/wp/wp-content/uploads/Guidelines-R7KodomoSyokudo.pdf
	06-12	子ども、まち、福祉	第41回（2025年度）マツダ財団研究助成 ～青少年健全育成関係～	公益財団法人マツダ財団	2025/4/14	2025/6/15	総額40万円、1件あたり上限10万円。	青少年の健全育成に資する教育現場や市民活動の活性化を目的とした研究（例：ボランティア育成、若者の居場所づくり、地域連帯、自然とのふれあい、国際交流、科学体験など）を助成	国内の大学・NPO等に所属する研究者や研究グループ（若手研究者を歓迎）	https://mzaidan.mazda.co.jp/bosyu/human_serach/index.html
	06-01	環境、まち	SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（情報社会における社会的側面からのトラスト形成）	国立研究開発法人 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター	2025/4/9	2025/6/4	1件あたり上限1,200万円	情報社会における人・組織・技術間の「トラスト」問題に対し、課題特定と解決策開発を共創的に進める研究を助成	情報社会に関わるすべての分野を対象。応募制限なし。調査・研究・事業プロジェクトに該当	https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/propsal_2025.html

助成金カレンダー2025（分野別）

子ども　福祉　環境　NGO　経済　人権　文化　まち　災害　いろいろ

分野	番号	分野	助成プログラム名	助成元	募集開始日	募集締切日	助成金額	目的	対象	リンク
災害	03-08	災害	第2回「FCC 災害用キッチンカー基金」	日本フィランソロピック財団		2025/3/21	最大100万円	災害時に被災地で健康維持に大切な栄養を提供する温かい食事を提供するため、災害用キッチンカーの普及と啓発を支援。	日本国内での災害用キッチンカーの普及・啓発に関わる事業。2年以上の実績を持つNPO法人、任意団体、地域住民組織、その他非営利法人が対象。	https://np-foundation.or.jp/information/media/2nd_fccfoodtruck_bosyuyoko_fukyu.pdf
	03-20	災害	「被災地の復興を支えるボランティア活動に取り組むユースに対する支援」	日本ユネスコ協会連盟		2025/3/31	1団体最大20万円	被災地の復興支援を目的としたユースのボランティア活動を支援し、防災・復興や協働・貢献について学ぶ機会を提供	NPO法人、任意団体、地域住民組織、その他の非営利法人。5歳以上35歳未満が8割以上を占めるグループ（2人以上）。ボランティア活動中の事故に備えた保険加入が必須	https://www.unesco.or.jp/
	03-22	災害	連合・愛のカンパ "中央助成"	日本労働組合総連合会（連合）		2025/3/31	未定（審査により決定）	災害救援・人権・環境保全・福祉・教育などの支援	連合加盟の産業別組織から推薦を受けたNGO・NPO	https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/campa/2025/chuo.html
	05-07	災害	2025年度 真如苑「市民防災・減災活動公募支援助成」	真如苑		2025/5/17	総額800万円、1件あたり上限50万円（助成率9割上限）	日本国内で起こる災害に「備える」「守る」「つなぐ」ための地域防災・減災活動を支援。	創設1年以上、会員5名以上、前年度支出実績5,000万円未満のNPO法人、任意団体、地域住民組織、その他非営利法人。	https://kobo.shinnyo-en.or.jp/bosai/records/2024/
	02-19	災害	第3回「FCC災害用キッチンカー基金」車両購入支援プログラム	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/12/25	2026/2/24	1件あたり上限500万円（助成金総額3,000万円）	災害時に被災地へ迅速に駆けつけ、栄養に配慮した温かく安全な食事を提供できる災害対応車両（災害用キッチンカー等）の普及を目的とし、被災者の健康維持と災害対応力の向上を図る。	社団法人・財団法人（一般・公益）、社会福祉法人、NPO法人等の非営利団体が購入・所有する、D-TRACE登録基準を満たす災害対応車両（災害用キッチンカー等）の購入事業。	https://np-foundation.or.jp/information/000332.html
	通年	災害	大規模災害発生時における防犯活動緊急支援助成	日工組社会安全研究財団	Ⓐ団体登録：通年 Ⓑ助成申請：災害発生後に告知	同左	1件あたり上限100万円	大規模災害発生後、避難地域での防犯活動に必要な資機材等を助成。平時から団体登録を行い、災害発生時に迅速な活動支援を目的とする。	公益法人、一般法人、NPO法人、町内会・PTA等（法人格無しでも可）、防犯活動体制のある団体	https://www.syaanken.or.jp/?p=10623
	通年	災害	被災者支援団体への交通費補助事業	被災者支援活動補助金事務局		随時・通年	国庫補助基準額：応募１件当たりの上限額は50万円とする。	被災者支援活動の活性化を図り、災害時にきめ細やかな被災者支援が行われるとともに、主体的かつ継続的な被災者支援活動を通じて関係人口が創出され復興の後押しとなり、さらに被災地での支援経験は各地域における地域防災力の向上に還元されることが期待される。	特定非営利活動法人、社会福祉法人、学校法人、公益法人、一般社団法人等	https://www.bousai.go.jp/kyoiku/bousai-vol/kotsuhojyojigyo/index.html
	01-27	福祉、災害	令和8年度WAM助成（通常助成事業・モデル事業）	独立行政法人 福祉医療機構	2026/12/26	2026/1/26	通常助成：50万円～2,000万円／モデル事業：2年間2,000万円・3年間3,000万円まで（助成金総額6億円、1件上限2,000万円）	民間福祉活動団体の創意工夫ある活動や地域密着型の取り組みを支援し、高齢者・障害者等の自立支援や子どもが安心して成長できる地域共生社会の実現を目指す。モデル事業では、社会的に未認知・新たに顕在化した課題への対応を目的とする。	社会福祉法人、医療法人、公益法人、NPO法人、非営利型一般法人等の非営利団体が実施する、包摂社会の実現、防災・被災者支援、子ども・若者支援、福祉・医療分野の事業プロジェクト。	https://www.wam.go.jp/hp/cat/wamjosei/
	02-20	福祉、災害	第3回「FCC災害用キッチンカー基金」普及・啓発支援プログラム	公益財団法人 日本フィランソロピック財団	2025/12/25	2026/2/24	1件あたり上限100万円（助成金総額1,000万円）	災害時に栄養に配慮した温かく安全な食事や生活支援を提供できる「災害用キッチンカーを含む災害対応車両」の平時からの整備、ネットワーク構築、広報等を推進し、災害対応車両の普及・啓発および被災地での円滑な出動体制の構築を目的とする。	日本国内で活動する法人または任意団体（非営利事業に限る）による、災害対応車両の普及・啓発事業、被災地への出動事業（セミナー、広報物制作、配車システム開発、被災地イベント、トイレカー等の出動事業など）。	https://np-foundation.or.jp/information/000331.html
	03-18	まち、災害	全国街なか再生・能登半島地震復興まちづくり支援助成金	区画整理促進機構		2025/3/31	最大100万円	全国の街なか再生や能登半島地震の復興まちづくりを促進するため、民間団体に対して必要資金の一部を助成。特に土地区画整理事業や復興まちづくりに関連した取り組みが優先されます。	土地区画整理事業等に関連する団体（NPO法人、まちづくり会社等）や能登半島地震の復興まちづくりに取り組む民間団体。特に地権者や住民等が主体となる団体。	https://www.sokusin.or.jp/5e6946fa977dc983575f62335f03a6f204e59e79.pdf
	11-02	まち、災害	2026年度 日本郵便 年賀寄付金配分団体公募	日本郵便株式会社	2025/9/10	2025/11/7	上限500万円（活動・チャレンジプログラムについては50万円）	公益活動を行う団体の福祉・人材育成・普及啓発・イベントまたは新規事業の支援。特別枠として東日本大震災、令和6年能登半島地震の被災者救助・予防（復興）活動も対象。	公益活動を行う団体で、活動・チャレンジプログラムについては50万円、その他のプログラムについては上限500万円まで申請可能。	https://www.post.japanpost.jp/kifu/
いろいろ	02-01	いろいろ	デザイン助成プログラム	公益財団法人日本デザイン振興会		2025/2/3	1件当たり最大50万円（計4件、総額200万円	募集①「デザイン研究」 ・デザインと企業等の経営に関する研究を対象 ・日本の大学、高等専門学校、大学共同利用機関に所属する研究者（グループ申請可、代表者が資格要件を満たす必要あり） ・助成期間：2025年4月1日～2026年3月31日（1年間） 募集②「デザイン振興」 ・地域づくり、まちおこし、子どもの教育をデザインで支援する活動が対象 ・日本国内拠点を持つ個人または団体 ・助成期間：同上	自然科学、社会科学、教育・スポーツ、文化・芸術、地域開発	https://www.jidp.or.jp/ja/education/design-grant
	02-03	いろいろ	アクト・ビヨンド・トラスト「ネオニコチノイド系農薬問題助成」	一般社団法人 アクト・ビヨンド・トラスト		2025/2/10	上限100万円 (複数分野にまたがる場合、1分野追加ごとに+50万円)	浸透性殺虫剤（ネオニコチノイド系農薬）の影響を調査・研究し、その問題点を明らかにする活動を支援。	ネオニコチノイド系農薬問題に取り組む個人および団体 (地域、法人格、活動実績不問)	https://www.actbeyondtrust.org/production/wp-content/uploads/2024/12/2025_neonic_yoko.pdf
	02-09	いろいろ	日本生命財団「児童・少年の健全育成助成(実践的研究助成)」	公益財団法人 日本生命財団		2025/2/25	2年助成：最大400万円（年200万円） 1年助成：最大100万円	子どもの健全育成に向けた教育、保育、療育的対応を含む実践的研究を支援。	子どもを巡る「真のウェルビーイング」の探求をテーマにした、教育・保育、心理、医療・保健・福祉現場における実践的研究	https://nihonseimei-zaidan.or.jp/jidou2/pdf/2024_bosyu_youkou.pdf
	04-02	いろいろ	研究助成「学問の未来を拓く」	公益財団法人サントリー文化財団		2025/4/2	50万円～300万円	人文学・社会科学分野で知的冒険に満ちたグループ研究を支援	3名以上のグループ、多分野の専門家を含むチーム	https://www.suntory.co.jp/sfnd/research/pdf/jinbun_a_2025.pdf
	04-08	いろいろ	2025年度：第51回日本健康開発財団研究助成	日本健康開発財団	2025/1/8	2025/4/13	総額3,000,000円	温泉療法・入浴、保養システム、健康づくりに関する先進的・独創的な未発表研究を支援	大学・研究機関・学会に所属する温泉医学や健康研究者、または自治体・企業等で地域住民や所属員の健康づくり事業を行う団体や個人	http://www.jphri.or.jp/research/index.html#anchor2
	04-11	いろいろ	福岡市NPO活動推進補助金	福岡市	2025/4/1	2025/4/15	最大50万円	NPO法人の公益的活動を支援	福岡市内のNPO法人が実施する地域活性や経営強化事業	https://www.city.fukuoka.lg.jp/shimin/koeki/life/asuminnyumefando/npohojokin_entry2025-2.html
	05-05	いろいろ	野村グループ基金 みらい助成プログラム	公益財団法人パブリックリソース財団		2025/5/9	1件600万円を上限 (8団体予定)	社会課題の解決と新たな価値創造を目指し、NPO・非営利団体が取り組む事業に資金支援	日本国内のNPO法人、非営利型一般社団法人、社会福祉法人、公益法人等が行う、教育・研究、災害支援、医療・福祉、環境保全、文化・芸術支援、スポーツ振興に関する事業	https://www.public.or.jp/
	05-21	いろいろ	トヨタ財団 2025年度国際助成プログラム	トヨタ財団	2025/4/1	2025/5/31	1件あたり最大1,000万円（助成総額8,000万円）	アジアの共通課題に取り組む複数セクターの実践者による国際交流プロジェクトを支援。テーマは「アジアの共通課題と相互交流 -学びあいから共感へ-」。対象国は東アジア・東南アジア・南アジア。	主たる居住地が日本である方を代表とし、2つ以上の対象国・地域でプロジェクトを実施する団体・個人。助成期間は1年間または2年間。	https://www.toyotafound.or.jp/grant/international/
	06-13	いろいろ	第2回「がん研究フロンティア基金」	日本フィランソロピック財団	2025/4/10	2025/6/16	上限1,000万円（総額1億円）	がんの予防・診断・治療に資する基礎研究を支援。5年以内の研究成果の論文化に期待。	博士号取得後10年以内の若手研究者（国内の大学・研究機関・医療機関に所属）による基礎研究	https://np-foundation.or.jp/list/gankenkyu.html
	06-16	いろいろ	寄付適格認証団体データベース 2025年度 新規認証団体の募集	公益財団法人パブリックリソース財団	2025/4/22	2025/6/24	上限額なし（寄付金から手数料15%を除いた金額を助成）	寄付者とNPO等をつなぎ、寄付による社会的インパクトを最大化する。厳正な審査により認証登録された団体が寄付対象となる。	活動開始から2会計年度以上経過し、情報公開が十分な団体（法人格問わず）。国、自治体、宗教法人、営利企業等は対象外。	https://www.public.or.jp/post/db2025
	07-28	いろいろ	草の根サイバーセキュリティ推進協議会 助成事業（2025年度）	一般社団法人 草の根サイバーセキュリティ推進協議会	—	2025/7/31	上限30万円／件（総額80万円、3件程度）	情報リテラシーやサイバーセキュリティの啓発・調査・研究など、デジタル社会の安全な形成に寄与する地域密着型活動を支援。既存・新規事業いずれも対象。	NPO法人、個人、任意団体、その他の非営利法人。活動実績不問。営利目的や他助成との併給不可。実施期間は2025年11月～2026年10月。	https://www.grafsec.or.jp/aboutus/business_summary/grantproject/grant-history/
	08-13	いろいろ	家庭動物の適正飼養管理に関する調査研究助成	日本愛玩動物協会	2025/4/1	2025/8/31	1件あたり最大100万円（助成総額400万円）	家庭動物（犬・猫・小鳥・小動物等）の適正飼養管理に関する調査・研究を支援。研究成果を一般の飼い主への普及啓発に活用することを目的とする。	調査・研究歴を有する個人（資格・所属・年齢等の制限なし）。研究分野は動物の健康・安全、習性、公衆衛生、法令など多岐にわたる。	https://www.jpc.or.jp/investigation/
	08-15	いろいろ	第29回地球倫理推進賞	倫理研究所	2025/7/1	2025/8/31	上限100万円／件（総額200万円）	地球倫理の推進に顕著な貢献をしている団体を、国際・国内部門で顕彰する制度	営利目的でなく、5年以上継続して活動している団体（教育・文化・医療・環境・地域開発などの分野）	http://www.rinri-jpn.or.jp/earthrinri/awards/
	09-02	いろいろ	2025年度第二期 団体活動推進助成	ニッポンハム食の未来財団	2025/7/25	2025/9/1	総額500万円、上限なし	食物アレルギー問題の解決に向けた自主活動の支援（啓発、調査、出版、災害時対策など）	推薦人付きの国内法人・団体（1団体1申請、非営利、食物アレルギー関連活動）	https://www.miraizaidan.or.jp/general_public/grants/2025/01.html
	09-17	いろいろ	お金をまわそう基金助成事業（第10期2回目）	お金をまわそう基金	2025/8/25	2025/9/30	上限なし（昨年度実績 総額17,090,000円／41件）	社会課題の解決を目指す非営利団体の公益事業を支援。寄付を募り、集まった全額を助成先団体へ交付。	法人格を持つ非営利団体（原則1年以上の活動実績、監査報告書・決算書類提出可能な団体）。対象分野は子ども、スポーツ、文化・伝統技術、地域経済・地域社会など。	http://okane-kikin.org/
	10-01	いろいろ	認定NPO法人取得資金助成（2025年度 社会福祉事業 NPO基盤強化資金助成）	公益財団法人SOMPO福祉財団	2025/9/1	2025/10/3	1団体30万円（総額300万円）	認定NPO法人取得に必要な資金を助成。会合費・人件費・器材費など使途は不問。2027年3月末までに認定申請を行うことが条件	社会福祉分野で活動し、認定NPO法人の取得を計画している特定非営利活動法人（全国対象、電子申請可能な団体）	https://www.sompo-wf.org/jyosei/nintei-npo.html
	11-17	いろいろ	2025年度特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」	公益財団法人トヨタ財団	2025/9/10	2025/11/28	総額 45,000,000円（共同研究1件あたり500万～1,000万円、個人研究1件あたり100万～200万円）	先端的なデジタル技術をとりまく社会的諸課題の解決に資する調査・研究を支援	調査・研究（共同研究：代表者45歳以下、個人研究：40歳以下。所属・経歴は不問）	https://www.toyotafound.or.jp/grant/advanced/
	12-01	いろいろ	公益信託 経団連自然保護基金 -2026年度	公益信託経団連自然保護基金 / 経団連自然保護協議会		2025/12/1	「はじめて助成」：100万円以下 「後発開発途上国 NGO 助成」：100万円以下 「標準事業助成」：上限1,000万円以下 「協働事業助成」：年間2,000万円以下（3年間）	生物多様性保全活動およびそれに資する人材育成・環境教育活動を支援。昆明・モントリオール生物多様性枠組（GBF）の実現に資する取り組み。日本国内・アジア太平洋地域を対象。協働プロジェクトや草の根活動も含む。	NPO法人・任意団体・その他非営利法人で、3年以上の自然保護活動実績がある団体。法人格の有無は問わないが、信頼性のある団体であること。	https://www.keidanren.net/kncf/pdf/project2026/project_application.pdf
	12-09	いろいろ	エフピコ環境基金 一般枠 -2026年度	株式会社 エフピコ		2025/12/15	1案件あたり上限200万円／年	持続可能な社会構築に資する環境保全活動、環境教育・研究、「食」課題解決・食支援に関わる活動を助成	日本国内に拠点をもつ、1年以上の活動実績がある非営利団体（NPO・NGO・公益法人・任意団体・教育機関・地方公共団体など）	https://www.fpco.jp/dcms_media/other/fpco_environmentalfund_guideline2026.pdf
	12-13	いろいろ	第5回「ソーシャル・グッド基金」助成	日本フィランソロピック財団	2025/11/14	2025/12/24	総額7,000,000円（1件あたり上限2,000,000円）	格差解消に向け、困難を抱える子ども・若者が自立する力を育む機会と環境を提供する活動を支援	日本国内で活動し、貧困・教育/経験格差・ハンディキャップなどの困難を抱える子ども/若者支援事業。非営利法人で活動実績2年以上等の条件あり	https://np-foundation.or.jp/information/000317.html
	06-28	環境、いろいろ	障害者支援施設の整備に対する助成事業（2025年度）	車両競技公益資金記念財団	-	2025/6/30	限度額500万円（事業費の3/4以内）	老朽化した障害者支援施設の補修改善を助成し、豊かな社会づくりに貢献	主に障害者支援施設を運営する正味金融資産3億円未満の社会福祉法人	https://www.vecof.or.jp/post-3273/
	06-04	福祉、いろいろ	社会技術研究開発事業 RISTEX R&D Programs	国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）	記載なし	2025/6/4	上限2300万円／年（プログラムにより異なる）	SDGs、ELSI、地域課題、ケア社会などの具体的な社会課題を、科学技術×人文社会科学で解決する協働型研究開発を支援	国内の研究機関、NPO法人、大学、民間団体等（研究倫理教育修了などの条件あり）	https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/files/guideline_common2025_jp.pdf
	09-09	文化、いろいろ	フライト・グラント 2025年度	公益財団法人セゾン文化財団	2025/9/9	2025/9/25	上限： 100万円	海外から正式招聘を受けた公演等に関して、国外渡航費等を支援。公演・コンペ・会議登壇・ネットワーキング等を想定。	日本を拠点に活動する芸術家・制作者・舞台技術者。対象期間に出発する事業。招聘を受けていることなど。	https://www.saison.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2025/07/2026_ApplicationGuidelines.pdf